デロンギ マルチダイナミックヒーター

Wi-Fi モデル

専用アプリケーション「DeLonghi MDH」
接続マニュアル（iOS9 用）

商標について

●Apple、Apple ロゴ、iPhone、iPad、iPad Air、iPod touch、Apple TV は米国およびその他の国における Apple Inc. の登録商標です。HomeKit は Apple Inc.の商標です。

●iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

●App Store は Apple Inc.のサービスマークです。

●Wi-Fi および Wi-Fi ロゴは Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

DHI-180927iOS9

もくじ

ご使用前に必ずお読みください 4

はじめに 5

・必要なものを確認する 5

・専用アプリケーションを無料ダウンロードする 6

初期設定する 7

・iPhone を Wi-Fi に接続する 7

・iPhone で iCloud へサインインする 8

・iCloud キーチェーンをオンにする 10

・ヒーターと iPhone を初期設定する 12

操作する 17

・電源をオンにする 17

・操作方法と表示について 18

スケジュール運転を使う 19

・モード設定（運転モード）について 19

・運転モードの設定を変更する 20

・スケジュールを作成してスケジュール運転を使う 21

OFF タイマー運転を使う 23

・OFF タイマー運転を使う 23

・OFF タイマー運転を中止する 25

外出先からリモート操作する 26

・Apple TV をホームハブにする 26

・iPad をホームハブにする 27

オートメーション機能を使う 28

・オートメーション機能を使う 28

・オートメーション作成後に変更する 31

・作成したオートメーションを削除する 33

マイスリープ機能を使う 34

・マイスリープ機能について 34

・Apple Watch に De Longhi MDH アプリをインストールする 35

・マイスリープ機能を使う（Apple Watch がある場合） 36

・マイスリープ機能を終了（中止）する（Apple Watch がある場合） 40

・マイスリープ機能を使う（Apple Watch がない場合） 41

・マイスリープ機能を終了（中止）する（Apple Watch がない場合） 43

・設定したスケジュールを削除する 44

その他の機能 46

・温度表示を華氏に変更する 46

・ヒーターのディスプレイの明るさを変更する 47

・操作中のヒーターを確認する 48

・アプリケーションの言語設定を変更する 49

・ヒーターの Wi-Fi 設定をリセットする 50

ヒーターを複数の iOS 端末で操作する 51

・別の iCloud アカウントを持っている人へ参加依頼をする 51

・招待されたホームネットワークに参加する 53

・同じ iCloud アカウントを使用して他の iOS 端末から操作する 55

その他の設定 57

・リモート操作するヒーターを切り替える 57

・追加したヒーターを削除する 58

・ヒーターの名前を変更する 59

・部屋の名前を変更する 63

もくじ

・部屋を追加する 66
・ヒーターに割り当てている部屋を変更する 68
・部屋を削除する 69
・ホームネットワークの名前を変更する 72
・ホームネットワークを追加する 74
・操作するホームネットワークを切り替える 76
・ホームネットワークを削除する 77

こんなときは Q&A 79

ご使用前に必ずお読みください

⚠ 使用上の注意

■セキュリティに関する注意

●無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に無線 LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば壁などの障害物を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗まれる

・悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報メールなどの通信内容を盗み取られる可能性があります。

不正に侵入される

・悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、下記のような行為をされてしまう可能性があります。

1) 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
2) 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
3) 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
4) コンピュータウィルス等を流してデータやシステムを破壊する（破壊）

●本来、無線 LAN 製品はセキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行っていれば製品を使用することで上記のような問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分に理解したうえで、お客様自身の責任においてご使用の無線 LAN 製品（ルーターなど）のセキュリティに関する設定を行い、本機を使用することをおすすめします。

⚠ 安全上の注意

■リモート操作に関する注意

宅外からのリモート操作中は、本体の状態や在宅する人など、本体を操作している人が本体周辺の環境を把握できない、また、異常の際にすぐに対処できないなど、予期しない危険な状態になる場合があります。リモート操作をする際には、必ず事前に本体および本体周辺の安全を十分に確認してから操作してください。

本体周辺の人が異常に気付いた時は、直ちに電源プラグを抜き、当社テクニカルセンターへ連絡してください。

●ゆるんだコンセント、延長コード、テーブルタップ（たこ足配線）は使用しないこと。
●電源プラグが根元までしっかりと差し込まれていること。
●電源プラグやコンセントのホコリが取り除かれていること。
●本体、電源プラグ・コードに異常がないこと。
●電源コードはコードホルダーから解かれていること。
●設置場所が適切であること。
●使用環境が適切であること。
●本体周辺にスプレー缶、燃えやすいもの、液体類がないこと。
●本体に衣類などが覆いかぶされていないこと。
●本体周辺の人が異音、においなど、異常に気付いた時は直ちに電源を切り、電源プラグを抜くこと。
●宅内や本体周辺に人がいることが分かっている場合は、事前にリモート操作することを通知しておくこと。
●お子様など、安全の判断ができない人しか宅内（本体周辺）にいないときはリモート操作しないこと。
●ペット用に使用しないこと。
●専用アプリケーションをインストールした iOS 端末（iPhone や iPad など）の管理に十分注意すること。

必要なものを確認する

MDH15WIFI

※ **ご使用の前に本体の取扱説明書（下記）を必ずお読みください。**

iOS 端末

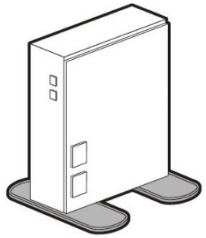
※ 対応機種：iPhone、iPad、iPad Air、および iPod touch

※ 対応 OS：iOS 9.0 以降

iPad について

※ **iOS10 以降の iPad はホームハブとして使用することができます。**

Wi-Fi ルーター



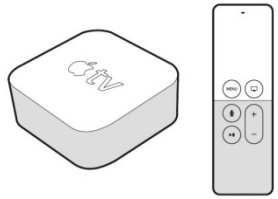
※ **インターネット環境と、無線 LAN のネットワーク環境が必要です。**

※ **本機の無線 LAN は、以下の規格に対応しています。2.4GHz 帯のネットワークに接続してください。**

規格	IEEE 802. 11b/g/n
使用周波数帯域	2.4GHz
セキュリティ	WPA-PSK、WPA2-PSK

Apple TV

外出先からリモート操作したいときに必要です



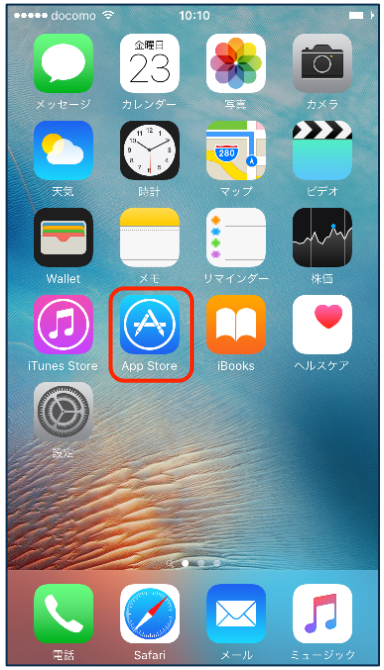
※ 対応機種：Apple TV

※ 対応 OS：Apple TV ソフトウェア 7.0 以降

詳しくは下記をご覧ください。

https://www.apple.com/jp/tv/

専用アプリケーションを無料ダウンロードする



① ホーム画面で「App Store」をタップする

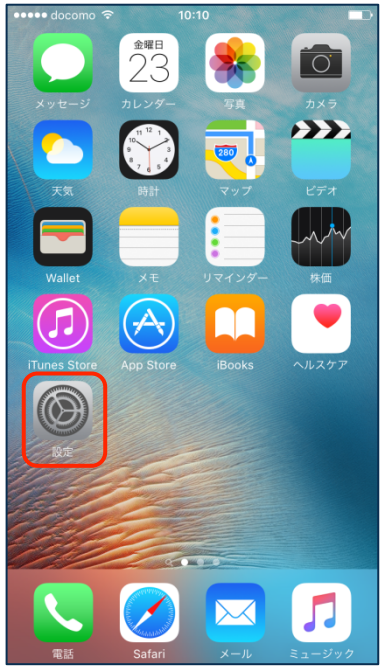
② 検索から「DeLonghi MDH」を入力して、「Search」をタップする

③ 「入手」をタップしてダウンロードする

④ 「インストール」をタップする

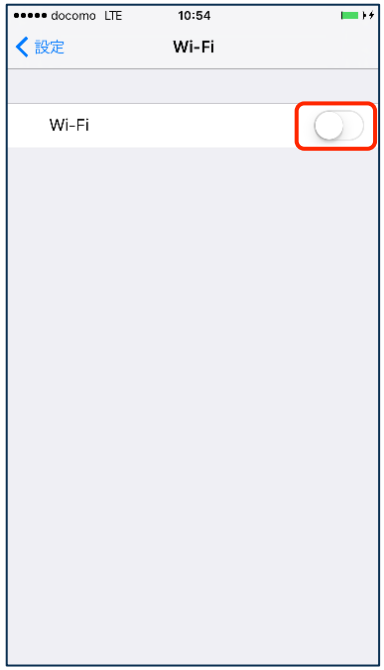
初期設定する

iPhone を Wi-Fi に接続する



① **ホーム画面で「設定」をタップする**

② **「Wi-Fi」をタップする**



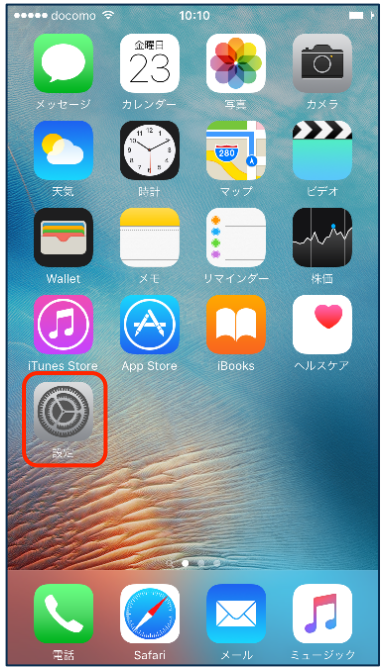
③ **「赤枠」をタップして「Wi-Fi」をオンにする**

④ **使用するネットワーク（Wi-Fi ルータ）をタップする**

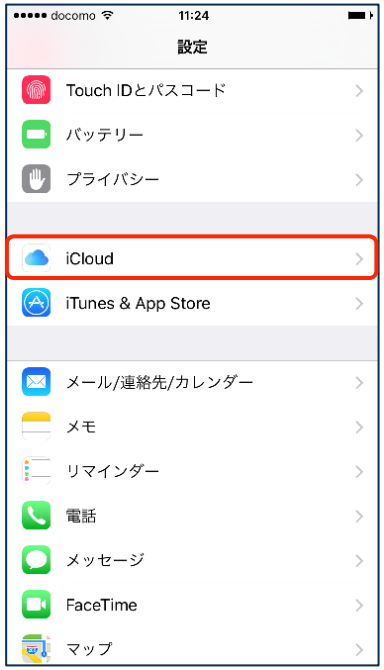
※ 本機の無線 LAN が使用する周波数帯は 2.4GHz 帯（11b/g/n）です。2.4GHz 帯のネットワークに接続してください。

初期設定する　つづき

iPhone で iCloud へサインインする



① **ホーム画面で「設定」をタップする**



② **「iCloud」をタップする**

③ **Apple ID とパスワードを入力して、「サインイン」をタップする**

④ **確認中**

初期設定する　つづき

iPhone で iCloud へサインインする

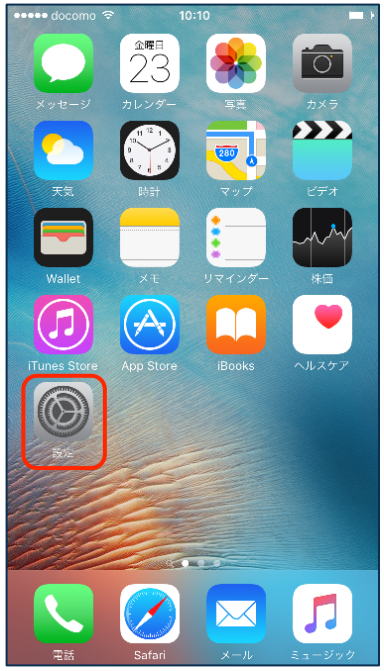
⑤ 「結合」または「結合しない」をタップする

⑥ 「OK」をタップする

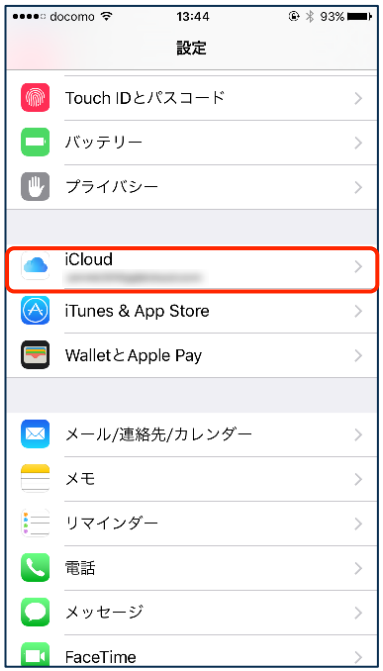
操作する

iCloud キーチェーンについて、詳しくは https://support.apple.com/ja-jp/HT204085 をご覧ください。

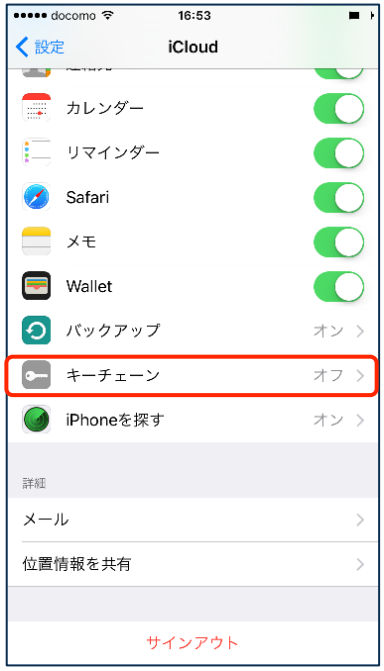
iCloud キーチェーンをオンにする



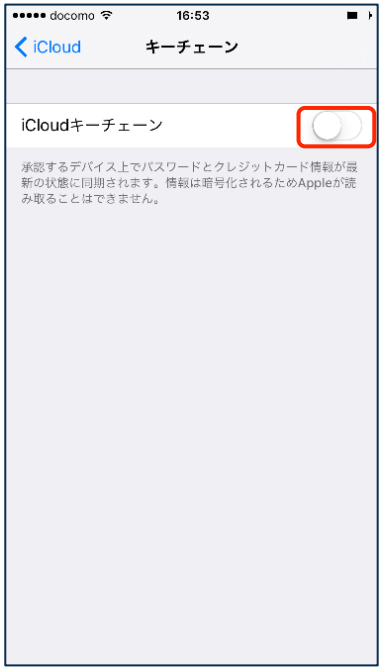
① ホーム画面で「設定」をタップする



② 「iCloud」をタップする

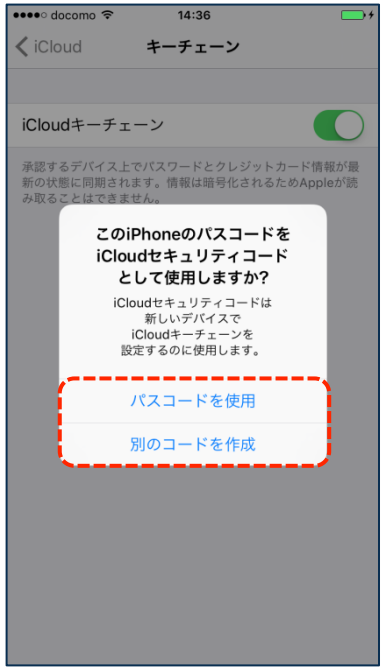


③ 「キーチェーン」をタップする



④ 「赤枠」をタップする

iCloud キーチェーンをオンにする



⑤ **画面の指示に従って、セキュリティコードを設定する**

※ 既にセキュリティコードを設定している場合はセキュリティコードを入力してください。

※ 2 ファクタ認証を設定している場合はセキュリティコードの設定は不要です。

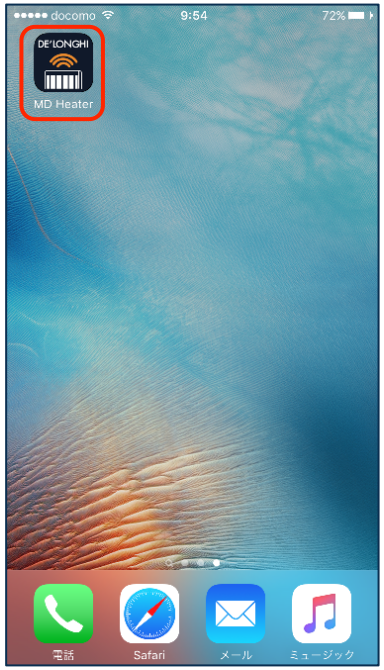
⑥ **iCloud キーチェーンがオンになります**

ヒーターと iPhone を初期設定する

① **初期設定したいヒーターのWi-Fiボタンを操作音が鳴るまで、約 3 秒間タッチし続ける**

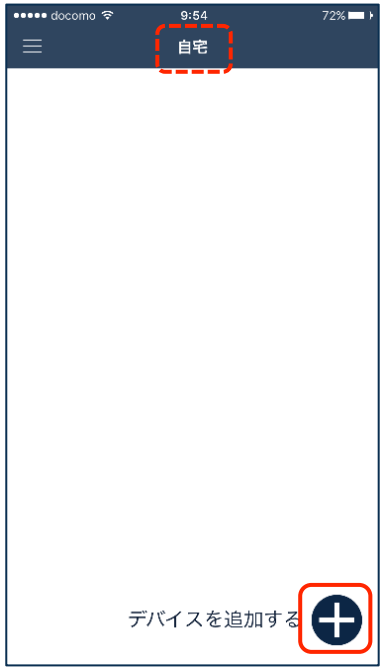
※ が点滅して、Wi-Fi を検索します。

※ 既に点滅している場合は、手順②へ進んでください。



② **ホーム画面で「DeLonghi MDH」をタップする**

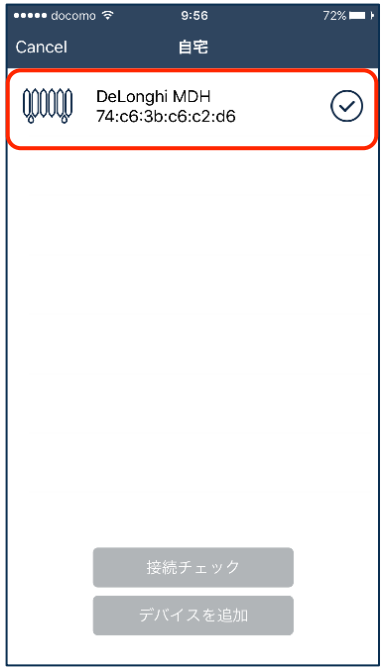
③ **ホームネットワークの名前を入力し、「決定」をタップする**



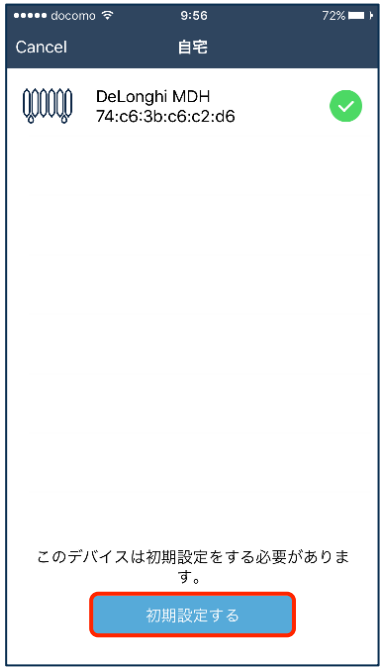
④ **「デバイスを追加する」の「+」をタップする**

※ ホームネットワーク名が画面上部に表示されます。

ヒーターと iPhone を初期設定する

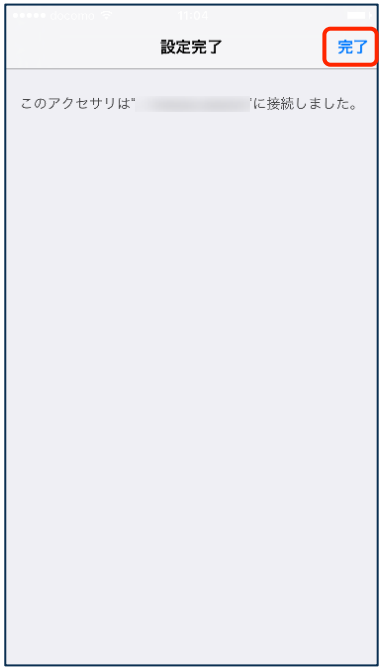


⑤ 表示された「ヒーター」をタップする



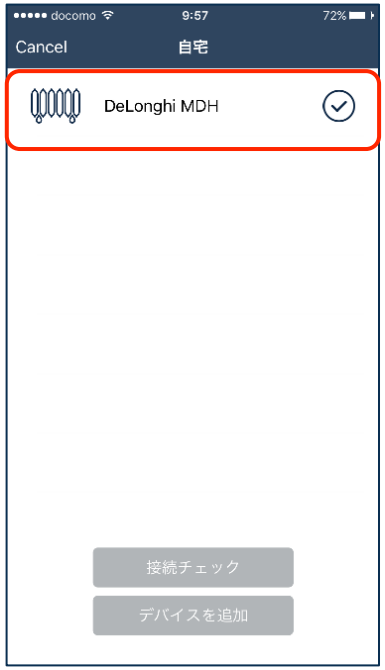
⑥ 「初期設定する」をタップする

⑦ 使用するネットワーク（Wi-Fi ルータ）を確認して「次へ」をタップする

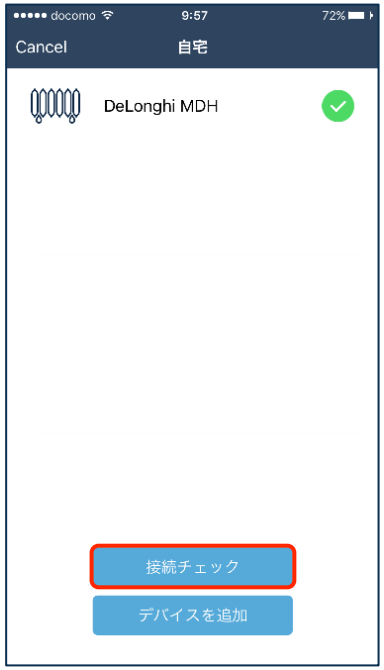


⑧ 「完了」をタップする

ヒーターと iPhone を初期設定する

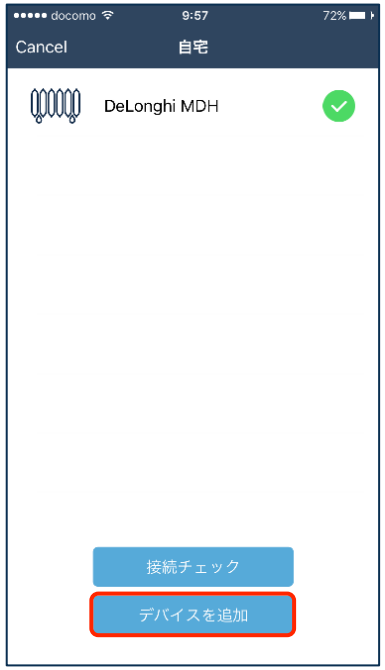


⑨ **表示された「ヒーター」をタップする**



⑩ **「接続チェック」をタップする**

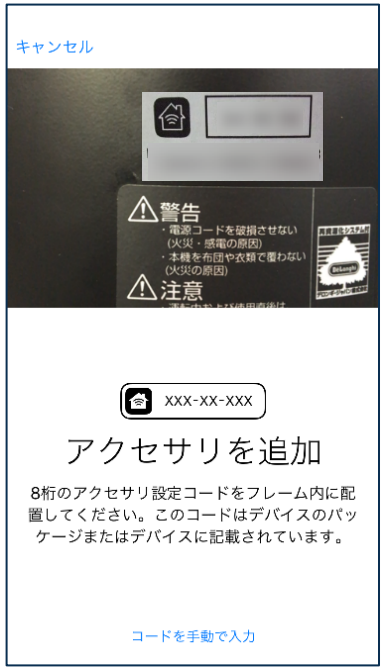
※ 接続しているヒーターのディスプレイが点滅し、接続を確認できます。



⑪ **「デバイスを追加」をタップする**

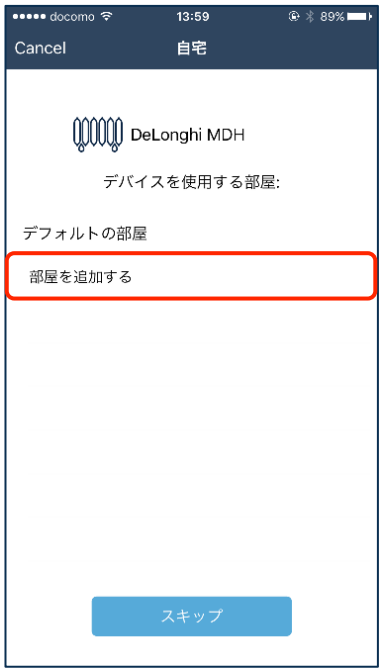
⑫ **「ヒーターの名前」を入力して、「デバイスを追加」をタップする**

ヒーターと iPhone を初期設定する



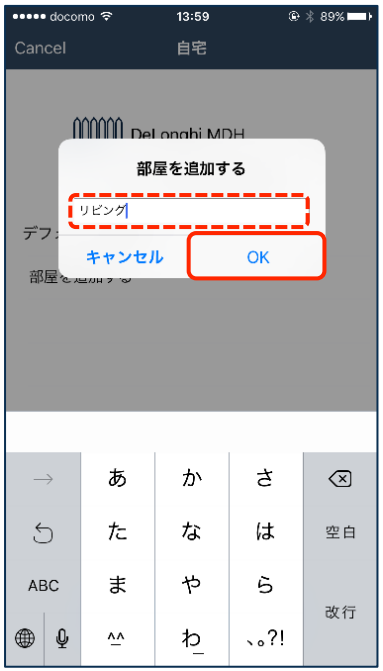
⑬ **ヒーター背面のセットアップコードをカメラのフレーム内に配置する**

※ 手動でセットアップコードを入力することもできます。「コードを手動で入力」をタップして 8 桁のセットアップコードを入力してください。

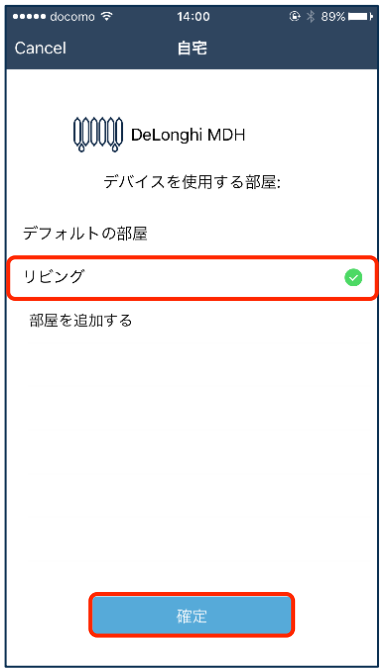


⑭ **「部屋を追加する」をタップする**

※「スキップ」をタップしてスキップすることもできます。



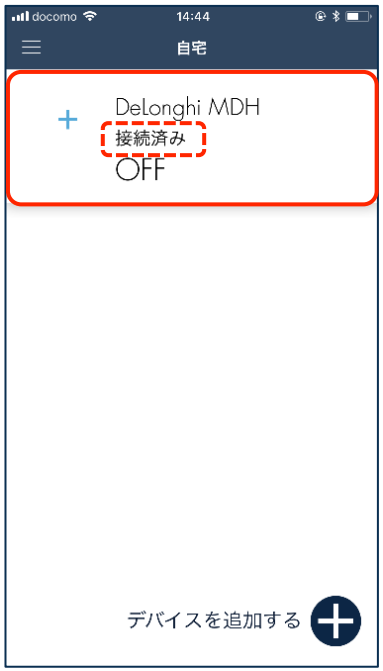
⑮ **部屋の名前を入力して、「OK」をタップする**



⑯ **入力した名前をタップして、「確定」をタップする**

ヒーターと iPhone を初期設定する

⑰ **「OK」をタップする**



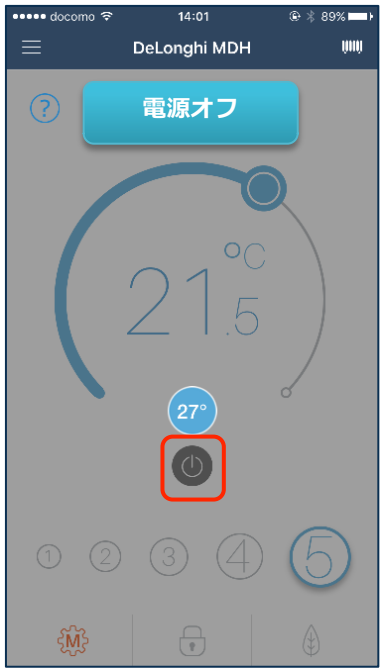
⑱ **「接続済み」の表示を確認し、**
「赤枠」をタップする

※ 2 台目のヒーターを追加したい場合は、手順①から 2 台目のヒーターの初期設定をしてください。

※ 操作画面が表示されます。

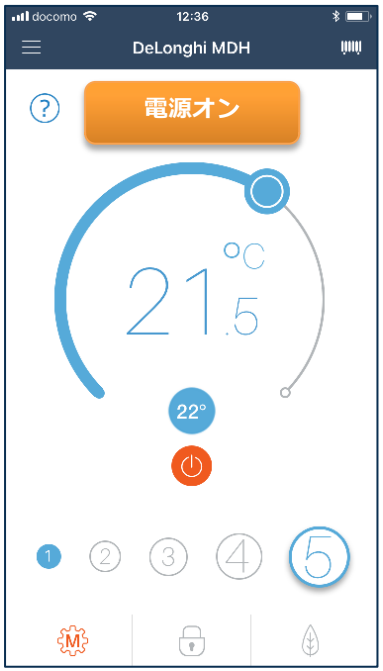
操作する

電源をオンにする

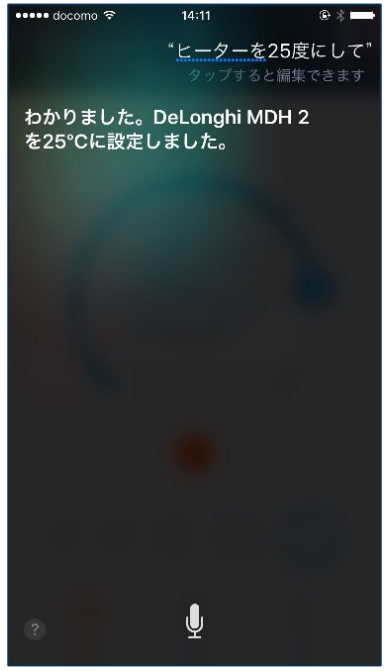


① 「電源」をタップする

② 「OK」をタップする



※ 電源がオンになってリモート操作できます。

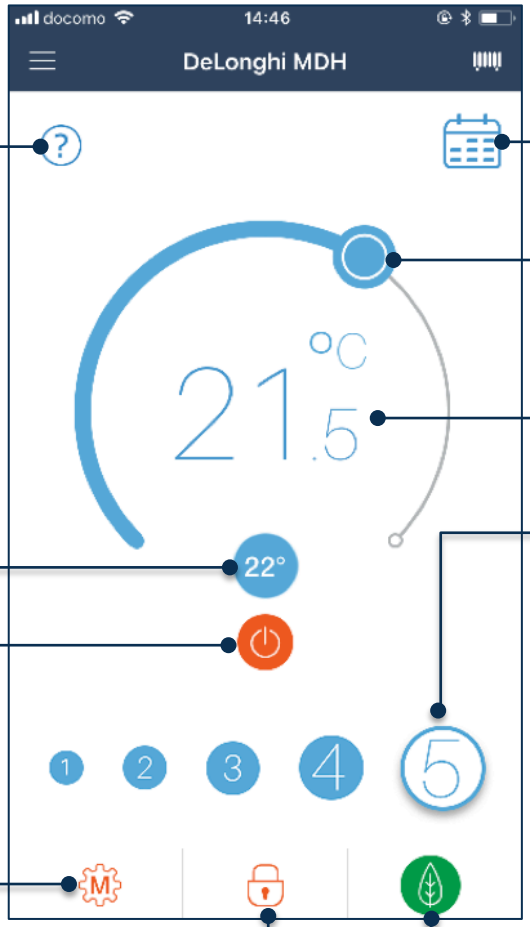


Siri による音声操作が可能です。

例） “ヒーターをオンにして”

“温度を 20℃にして”

操作方法と表示について



ヘルプ表示

タップして説明を表示します

スワイプして画面を切り替えます

スケジュール運転

スケジュール運転の時に表示されます

温度設定

スワイプして温度を変更する

設定温度表示

実際の温度表示

現在の温度を表示します

電力レベル設定

「1」～「5」をタップして電力レベルを変更する

電源

タップして電源をオン／オフする

運転電力レベル表示

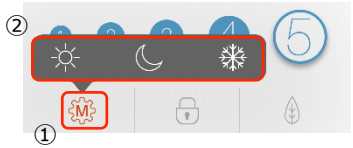
※運転中の電力レベルは青く表示します

モード設定（運転モード）

（19 ページ）

①タップして運転モードを表示する

②運転モードをタップする



チャイルドロック

タップしてチャイルドロックをオン／オフする

エコモード

タップしてエコモードをオン／オフする

スケジュール運転を使う

スケジュール運転は 1 週間の生活スタイルに合わせて、運転モードを自由に組み合わせて 1 時間ごとに設定できます。

モード設定（運転モード）について

本機には以下の運転モードがあります。スケジュール運転を設定するときに使用します。

※通常時でも運転モードを使うことができます。

：**在宅中など暖かく過ごしたいときに設定します。**

温度：23℃

電力レベル：「5」

：**就寝中など寒くない程度に暖かさを保ちたいときに設定します。**

温度：19℃

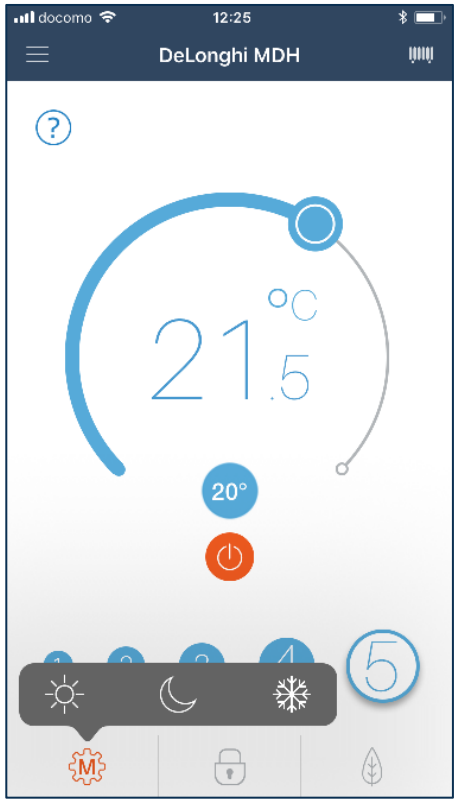
電力レベル：「5」

：**室温が下がりすぎないようにしたいときに設定します。**

温度：5℃ 固定

電力レベル：「5」固定

※ と の温度と電力レベルは初期設定です。設定変更は 20 ページをご覧ください。

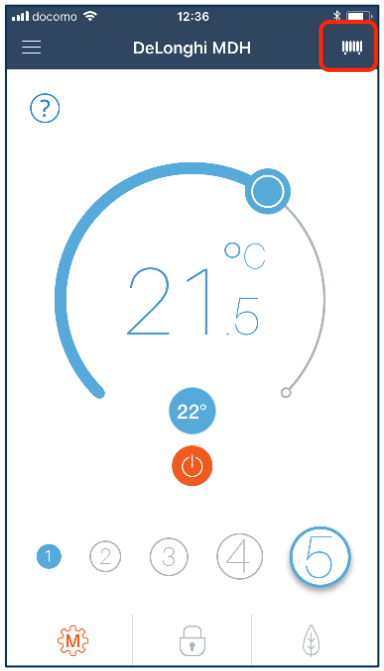


スケジュール運転を使う　つづき

運転モードの ☀ と 🌙 の設定を変更できます。

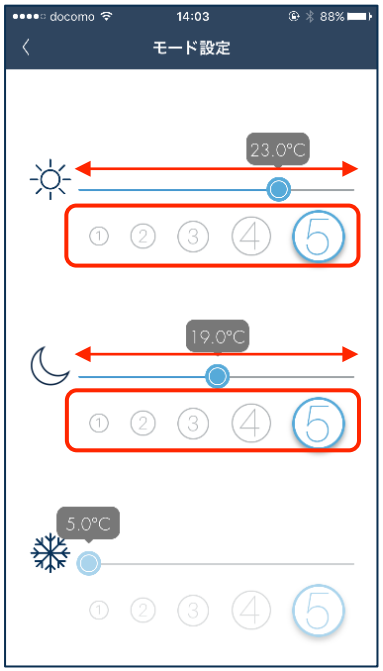
スケジュール運転中の「温度設定」と「電力レベル設定」の変更も下記の手順で行います。

運転モードの設定を変更する



① **操作画面で「ヒーターアイコン」をタップする**

② **「モード設定」をタップする**

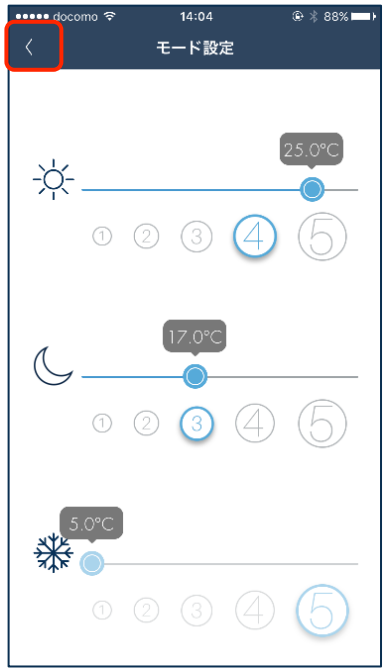


③ **設定を変更する**

温度： 変更したい運転モードの「 ● 」をスワイプする

電力レベル： 変更したい運転モードの「電力レベル（1～5）」をタップする

※ ❄ モードの設定は変更できません。
（温度 5℃、電力レベル 5 固定）

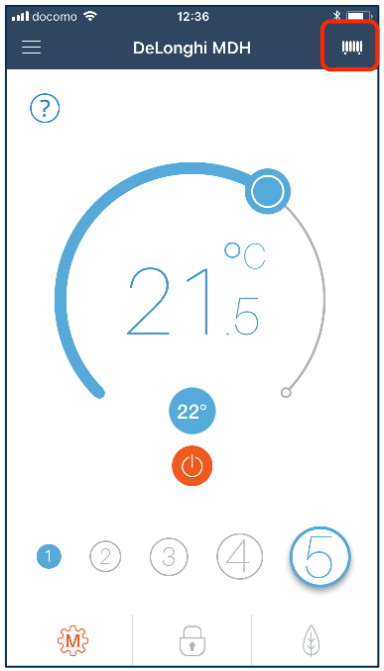


④ **「<」をタップして操作画面に戻る**

スケジュール運転を使う　つづき

スケジュール運転は 1 週間の生活スタイルに合わせて、運転モード（ 、 、 または オフ）を自由に組み合わせて、1 時間ごとに設定できます。

スケジュールを作成してスケジュール運転を使う



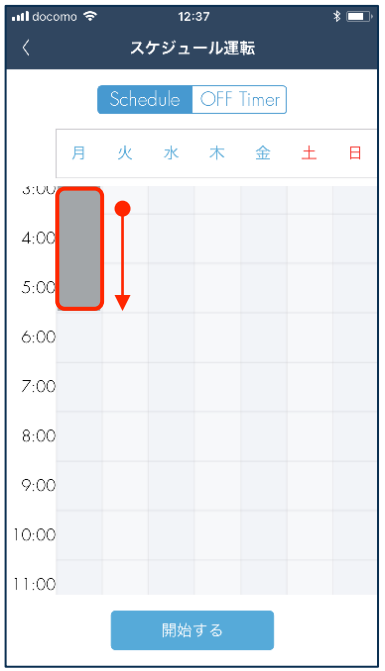
① **操作画面の「ヒーターアイコン」をタップする**

② **「スケジュール運転」をタップする**

※ 月～日曜日のスケジュールを作成します。

③ **暖房をしたい時間帯をロングタッチする**

※ タッチした時間帯がグレーに変わります。

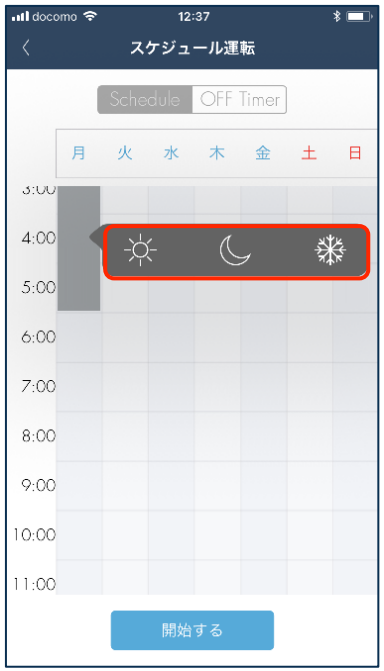


④ **暖房運転したい範囲までスワイプして指をはなす**

※ 暖房をオフにしたい時間帯は範囲選択をしないでください。

※ 同じモードであれば複数の曜日を範囲選択できます。

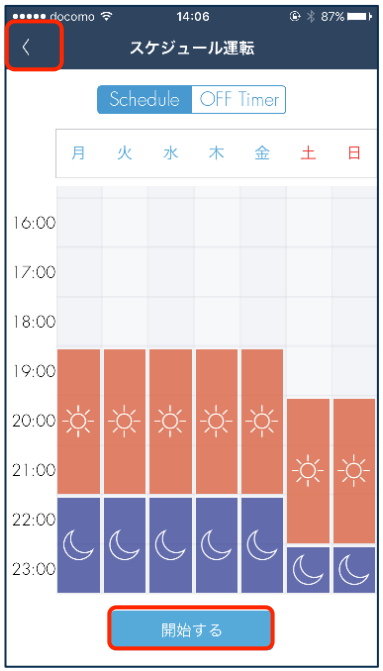
スケジュールを作成してスケジュール運転を使う



⑤ **設定したい運転モードをタッチする**

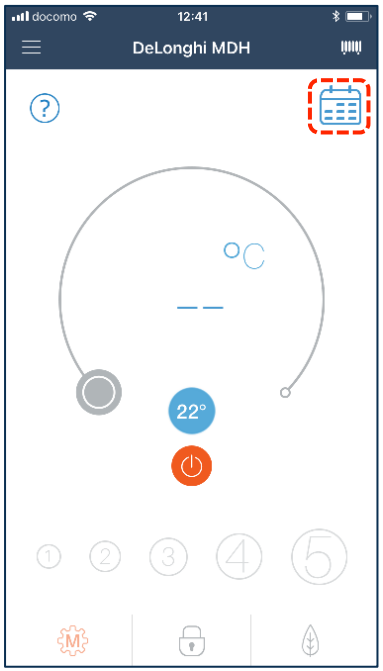
※ 手順 3～5 を繰り返し行って運転モードを割り当ててください。

※ 一度設定した運転モードを削除するときは、削除したい運転モードを一度タップし、表示された「 」をタップしてください。



⑥ **「開始する」をタップして、「<」をタップする**

※ スケジュール運転を解除する場合は「解除する」をタップしてください。

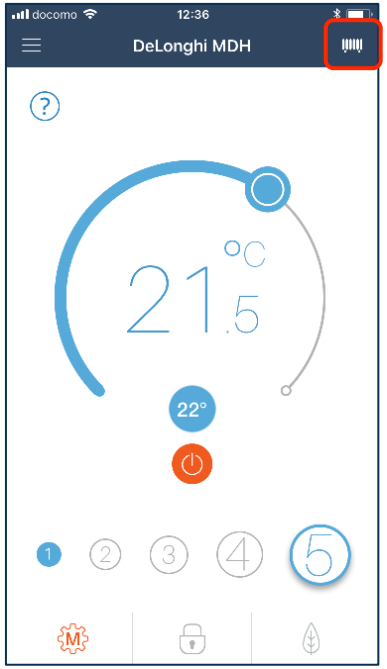


※ 「 」アイコンが操作画面に表示されます。

※ スケジュール運転中は、操作画面から「温度設定」と「電力レベル設定」の変更ができません。設定変更をするときは「運転モードの設定を変更する」(20 ページ)をご覧ください。

OFF タイマー運転を使う

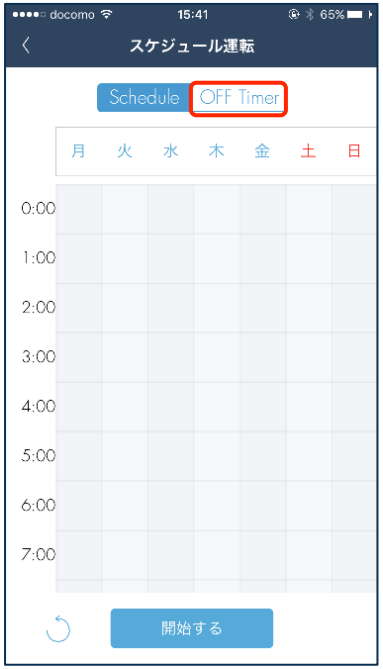
OFF タイマー運転を使う（スケジュール運転として機能します）



① **操作画面で「ヒーターアイコン」をタップする**

※ 本体がオンの状態で操作を行ってください。

② **「スケジュール運転」をタップする**



③ **「OFF Timer」をタップする**

④ **オフにする時間を設定し、「開始する」をタップする**

※ 、 のモードにも設定できます。

※ スケジュール運転中は「開始する」の代わりに「更新する」が表示されます。

OFF タイマー運転を使う

⑤　**「OK」をタップする**

※ スケジュール設定に上書きされスケジュール運転として機能します。

※ スケジュール設定されていなくても表示されます。

⑥ **スケジュール設定が更新されました**

⑦ **「Schedule」をタップする**

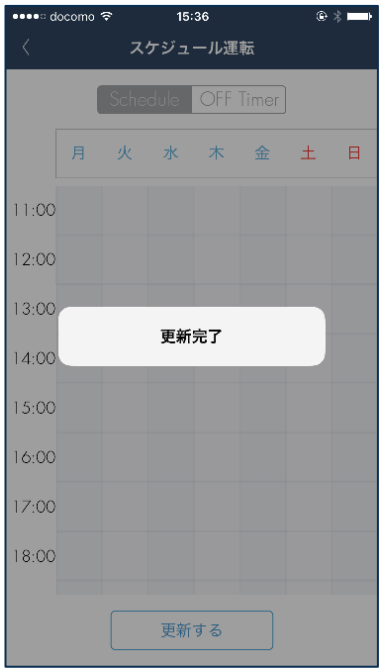
⑧ **設定した OFF タイマーの時間（スケジュール）を確認する。**

※ 操作中のヒーターのディスプレイの時計アイコンが点灯します（スケジュール運転中はアイコンは点灯したままです）。

OFF タイマー運転を中止する（上書きされる前のスケジュール設定状態に戻す）

① 「 ↻ 」をタップする

※ スケジュール運転と同様に上書きされたスケジュールを解除することもできます（22 ページ手順⑥注釈参照）。



② スケジュール設定が更新されました

③ OFF タイマーが解除されていることを確認する

※ スケジュール運転が設定されていた場合、元のスケジュールが再開されます。

外出先からリモート操作する

iPhone と Apple TV または iPad で同じ Apple ID を使って iCloud へサインインするだけで外出先からリモート操作ができます。

Apple TV をホームハブにする

Apple TV をホームハブに設定する前に、tvOS を最新のバージョンにしてから、下記 URL 先の 2 ファクタ認証設定を行ってください。

2 ファクタ認証： https://support.apple.com/ja-jp/HT205075

※iPhone の iCloud キーチェーンがオンになっていることを確認してください。

① Apple TV のホーム画面で「設定」を選択する

② 「アカウント」を選択する

③ 「iCloud」を選択する

④ 「サインイン」を選択する

⑤ Apple ID を入力して、「続ける」を選択する

⑥ Apple ID パスワードを入力して「サインイン」を選択する

※ iCloud にログインしている端末に確認コードが送信されます。

⑦ 確認コードを入力する

⑧ HOMEKIT に「ホーム名」と「接続済」が表示されたことを確認する

設定後、Apple TV は必ず電源を入れたままにして、自宅のヒーターと同じネットワークに常時接続している状態にしてください。

外出先からリモート操作する

iPhone と同じ Apple ID で iCloud にサインインしてください。

iPad をホームハブにする

iPad をホームハブに設定する前に、iPad の iOS を最新のバージョンにしてから設定してください。

① ホーム画面で「設定」をタップする

② 「iCloud」をタップする

③ Apple ID とパスワードを入力して、「サインイン」をタップする

④ iCloud キーチェーンとホームがオンになっていることを確認する

⑤ 設定内にある「ホーム」をタップする

⑥ 「この iPad をホームハブとして使う」をオンにする

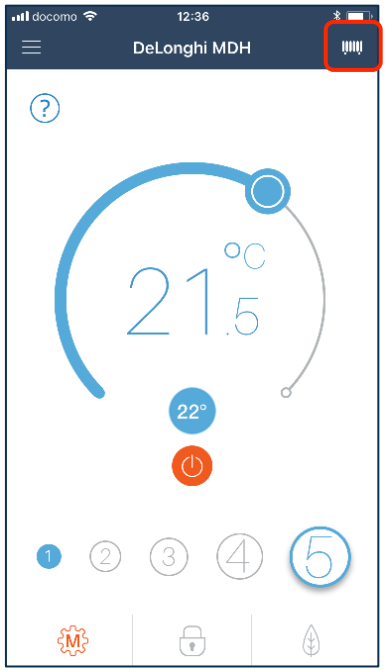
設定後、iPad は必ず電源を入れたままにして、自宅の Wi-Fi に常時接続している状態にしてください。

オートメーション機能を使う

自分が今いる場所などの位置情報に基づき、設定した条件に応じてヒーターのオンオフを自動的に行うことができます。

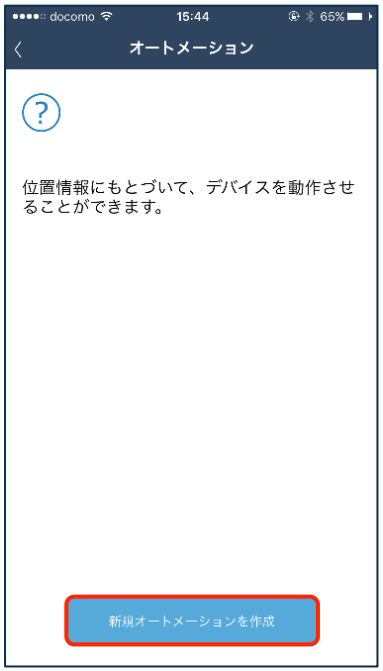
※iOS 端末の設定が「Wi-fi」及び「DeLonghi MDH」の位置情報が「常に許可」の状態にして操作してください。

オートメーション機能を使う



① **操作画面で「ヒーターアイコン」をタップする**

② **「オートメーション」をタップする**



③ **「新規オートメーションを作成」をタップする**

④ **「到着時」または「出発時」をタップし、検索画面から位置情報を入力する**

［例：東京駅］

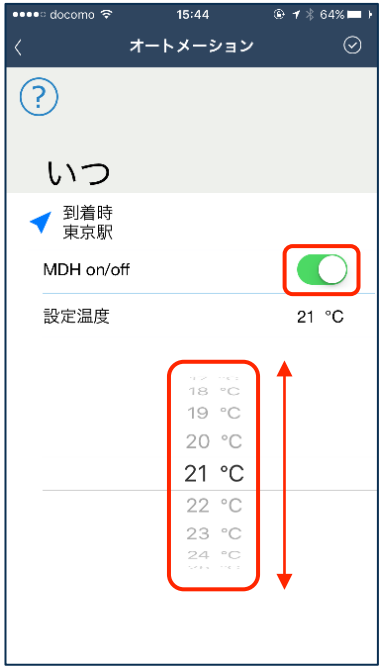
※初期状態では現在地が表示されます。

※現在地を位置情報とするときは何も入力せずそのまま手順⑤へ進んでください。

オートメーション機能を使う

⑤ **スワイプで範囲を設定し、「次へ」をタップする**

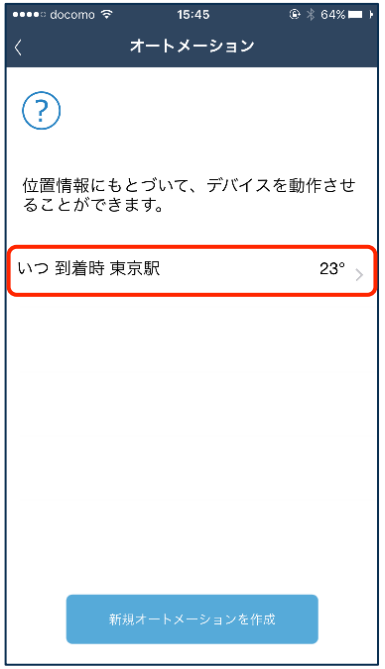
※”出発時“または”到着時“の位置情報を 100m からお好みの範囲で設定することができます。



⑥ **ヒーターのオンオフ、動作温度を設定する**

※MDH on/off が”off”のときは動作温度の設定はできません。

⑦ **「レ点」をタップして設定を保存する**



⑧ **「＞」をタップして設定を確認する**

オートメーション機能を使う

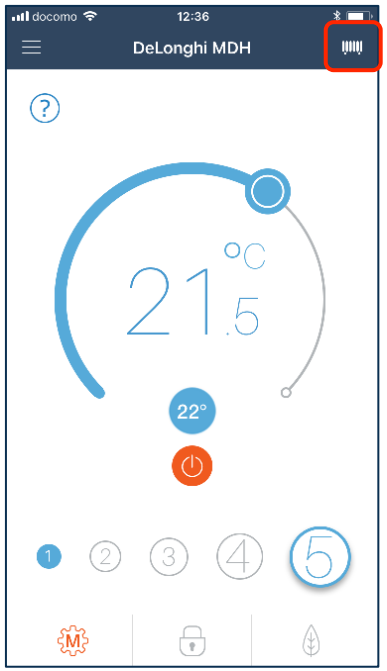
⑨ **設定確認画面**

※「このオートメーションを有効」をタップすることでオートメーションの有効／無効を切り替えることができます。

※ この画面で設定の変更、設定を削除することができます（31 ページ参照）。

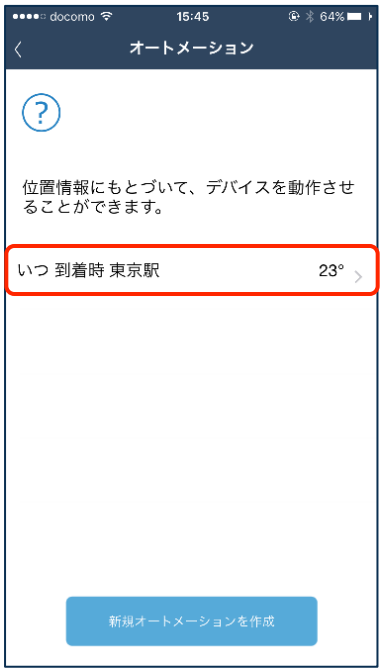
オートメーション機能を使う　つづき

オートメーション作成後に変更する

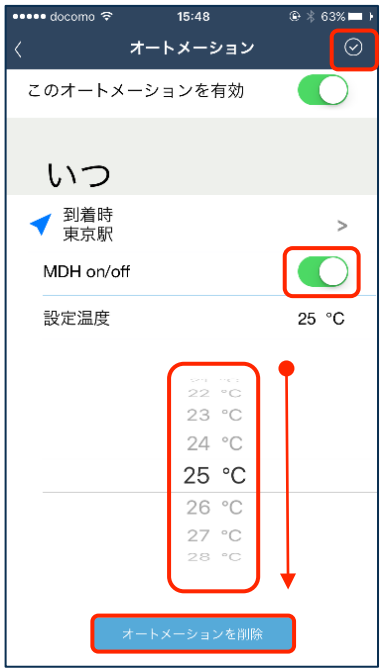


① **操作画面で「ヒーターアイコン」をタップする**

② **「オートメーション」をタップする**



③ **作成したオートメーションをタップする**

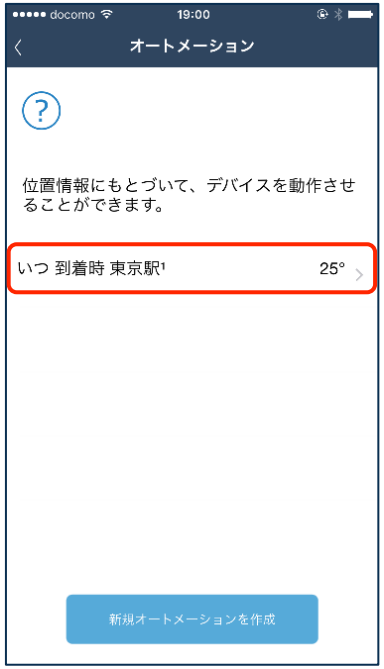


④ **ヒーターのオンオフまたは設定温度を変更し、「レ点」をタップし、設定を保存する（例 23℃→25℃）**

※　「オートメーションの削除」をタップするとこの設定を削除することができます。

オートメーション機能を使う　つづき

オートメーション作成後に変更する

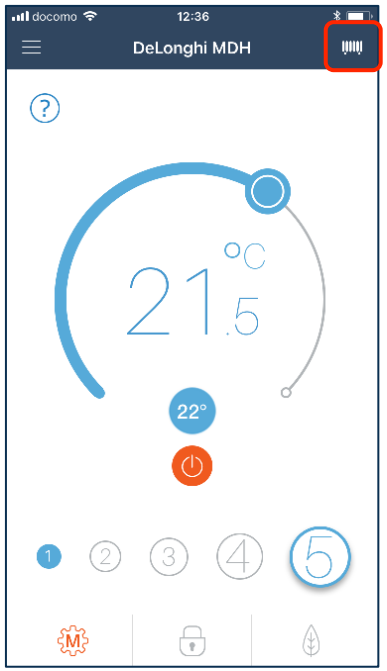


⑤ 「＞」をタップして設定を確認する

⑥ 「＜」をタップして操作画面に戻る

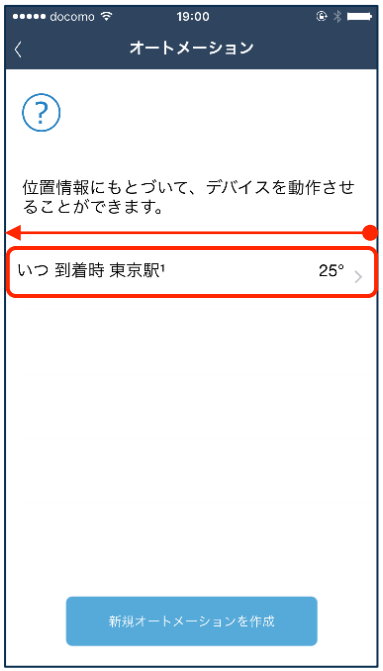
オートメーション機能を使う　つづき

作成したオートメーションを削除する

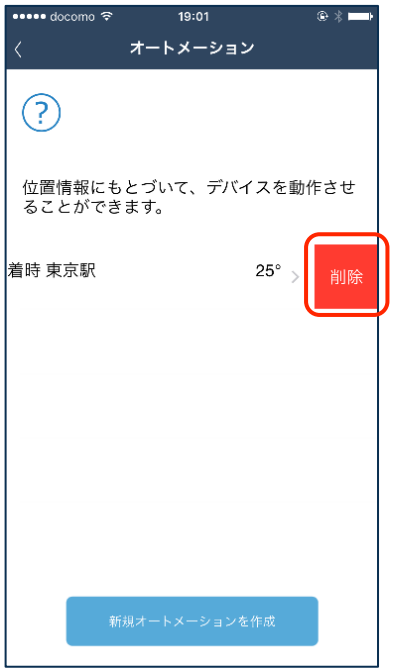


① 操作画面で「ヒーターアイコン」をタップする

② 「オートメーション」をタップする



③ 削除したいオートメーションの設定を左にスワイプする



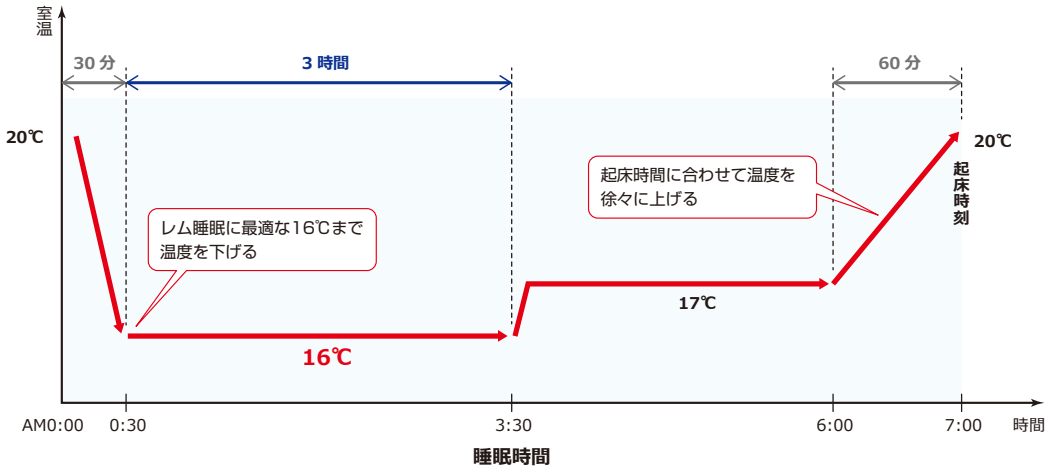
④ 「削除」をタップする

マイスリープ機能について

マイスリープは起床時間と睡眠温度帯を設定するだけで、標準的な睡眠サイクルにあわせて、室温を自動でコントロールし、睡眠の質を高めるとともに、爽やかな目覚めを促します。Apple Watch を使用する場合、設定後 1 分あたりの心拍数が 10～20BPM 下がると室温のコントロールを開始します。心拍数が下がらない場合でも、約 10 分後に睡眠スケジュール運転を開始します。Apple Watch を使用しない場合は設定後すぐに睡眠スケジュール運転を開始します。

例　7時間睡眠の場合：

入眠後、設定温度をレム睡眠に最適な16度にまで下げ、起床時間に合わせて設定温度を徐々に上げることで睡眠の質を向上します。

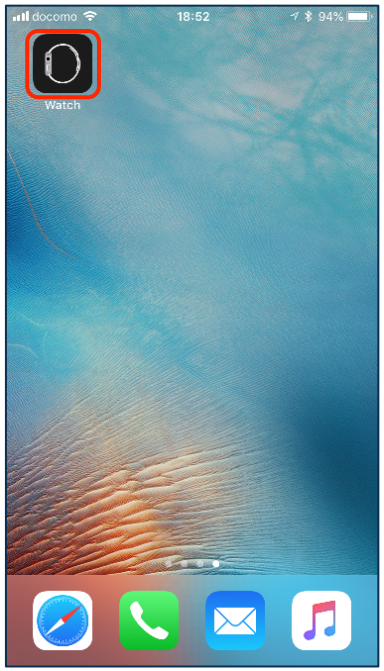


マイスリープ機能を使う　つづき

通常は App Store より DeLonghi MDH アプリをインストールすると、自動で Apple Watch にも DeLonghi MDH アプリがインストールされます。

※最初に Apple Watch にも DeLonghi MDH アプリがインストールされているかご確認ください。インストールされていない場合、下記手順にてインストールしてください。

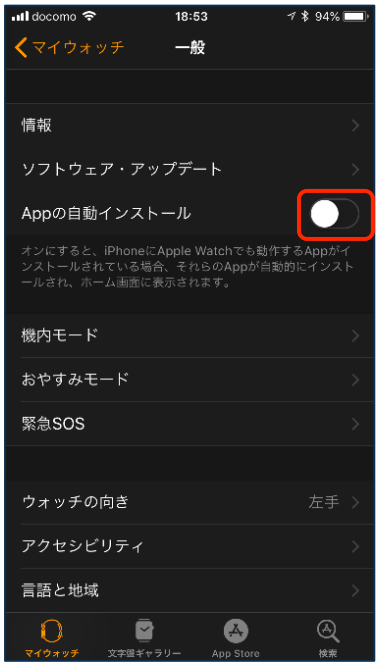
Apple WatchにDeLonghi MDHアプリをインストールする



① **ホーム画面で「Watch」をタップする**

※アプリがインストールされている場合、この手順は不要です。

② **「一般」をタップする**



③ **赤枠をタップする**

④ **再度iphoneでDeLonghi MDHアプリをインストールし直してください。**

マイスリープ機能を使う　つづき

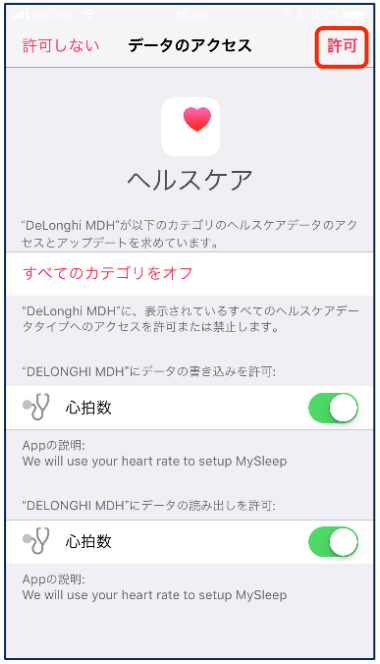
Apple Watch を使用している場合、ヘルスケアデータの心拍数データが睡眠スケジュール運転時に活用されます。

マイスリープ機能を使う（Apple Watchがある場合）

ヘルスケアデータ（心拍数）への DeLonghi MDH アプリからのアクセスとアップデートを許可する

①　ポップアップでヘルスケアデータ設定が表示されたら、赤枠をタップする

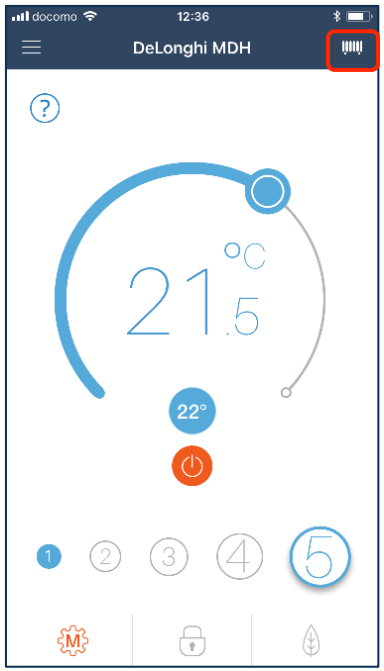
②　赤枠をそれぞれタップする



③　「許可」をタップする

マイスリープ機能を使う　つづき

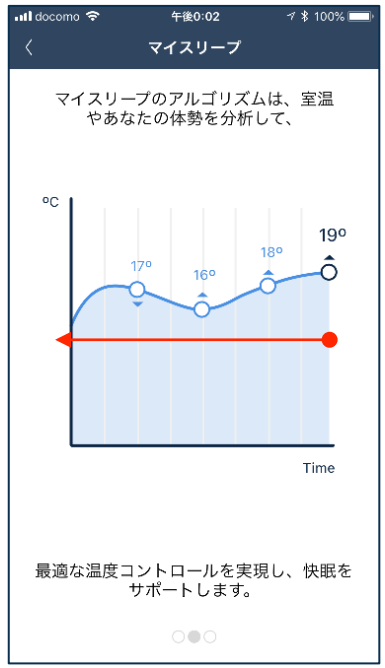
マイスリープ機能を使う（Apple Watchがある場合）



④　操作画面で「ヒーターアイコン」をタップする

⑤　「マイスリープ」をタップする

⑥　画面を左へスワイプする



⑦　画面を左へスワイプする

マイスリープ機能を使う（Apple Watchがある場合）

⑧　**「新規睡眠スケジュールを作成」をタップする**

⑨　**起床時間と温度を設定し、「追加」をタップする**

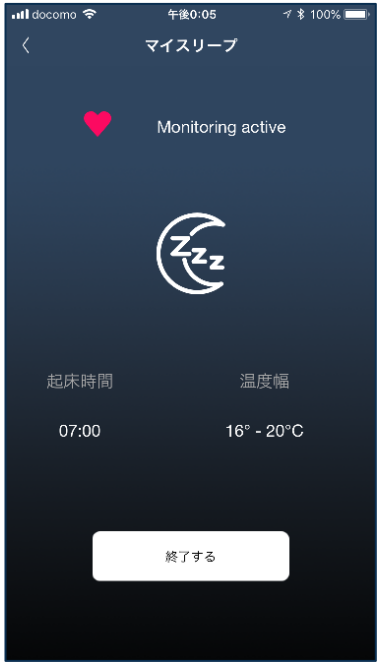
⑩　**スケジュールを選択し、「開始する」をタップする**

⑪　**Apple Watch 側の「開始する」をタップする**

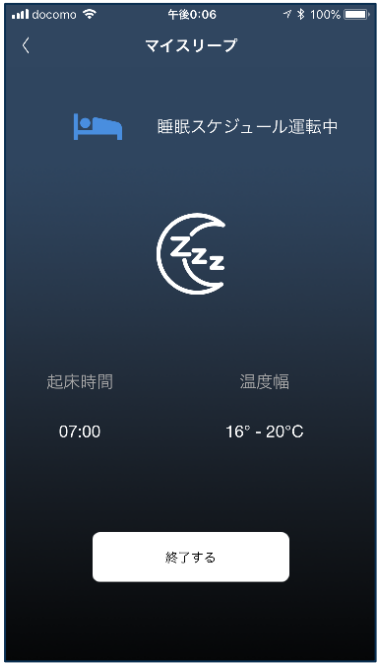
※iphone では操作できません。

マイスリープ機能を使う（Apple Watchがある場合）

⑫　**設定されました**



⑬　**Apple Watch 側で約 10 分間心拍数を計測します**



⑭　**心拍数が 10-20BPM 下がったことを検知すると、就寝したと判断し、睡眠スケジュール運転を開始し、室温の温度コントロールを開始します。**

※睡眠スケジュール運転中の最初の 3 時間は、設定した最低温度で運転します。

※10 分経っても心拍数が 10-20BPM 下がらなかった場合は、自動的に睡眠スケジュール運転を開始します。

マイスリープ機能を使う　つづき

マイスリープ機能を終了（中止）する（Apple Watchがある場合）

① **Apple Watch側の「終了する」をタップする**

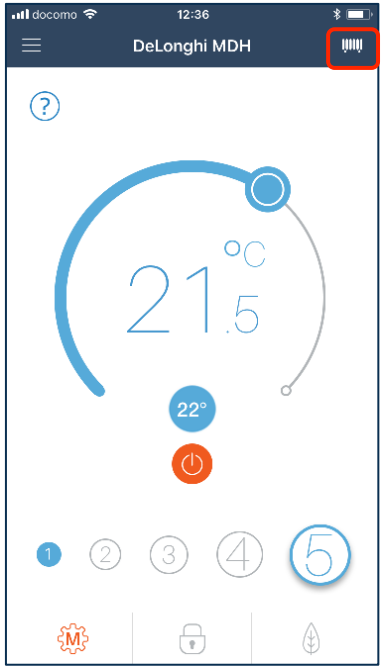
② **「終了」をタップする**

③ **設定されました**

※iphone 側からも同様の操作で終了できます

マイスリープ機能を使う　つづき

マイスリープ機能を使う（Apple Watchがない場合）



① 操作画面で「ヒーターアイコン」をタップする

② 「マイスリープ」をタップする

③ 「Apple Watchを持っていない場合」をタップする

④ 「新規睡眠スケジュールを作成」をタップする

マイスリープ機能を使う　つづき

マイスリープ機能を使う（Apple Watchがない場合）

⑤　**起床時間と温度を設定し、「追加」をタップする**

⑥　**スケジュールを選択し、「開始する」をタップする**

⑦　**設定されました**

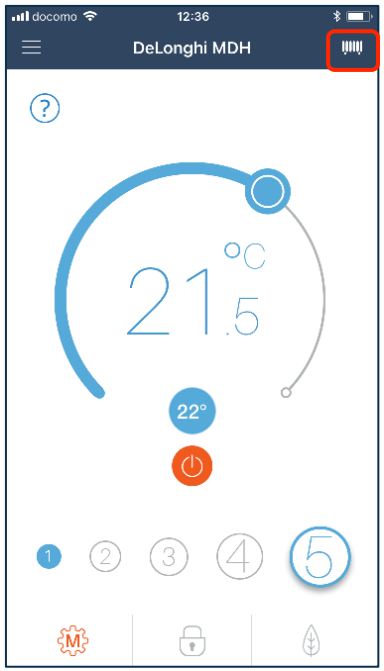
マイスリープ機能を終了（中止）する（Apple Watchがない場合）

① 「終了する」をタップする

② 「終了」をタップする

マイスリープ機能を使う　つづき

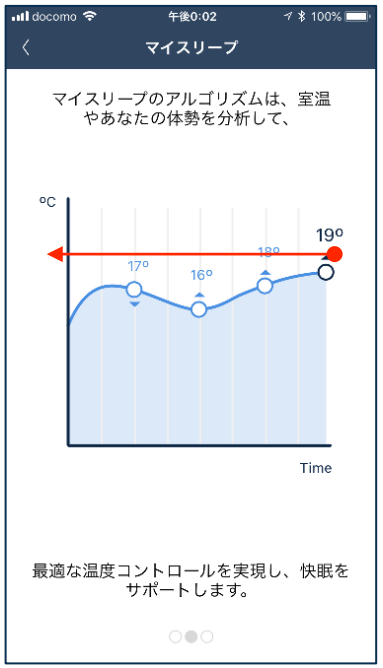
設定したスケジュールを削除する



① 操作画面で「ヒーターアイコン」をタップする

② 「マイスリープ」をタップする

③ 設定画面を左へスワイプする

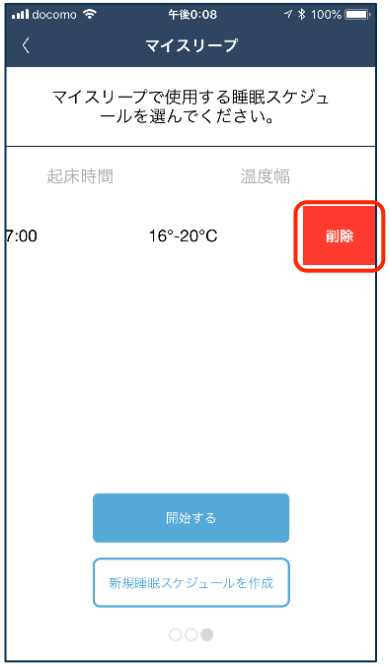


④ 設定画面を左へスワイプする

マイスリープ機能を使う　つづき

設定したスケジュールを削除する

⑤　設定したスケジュールを左へスワイプする



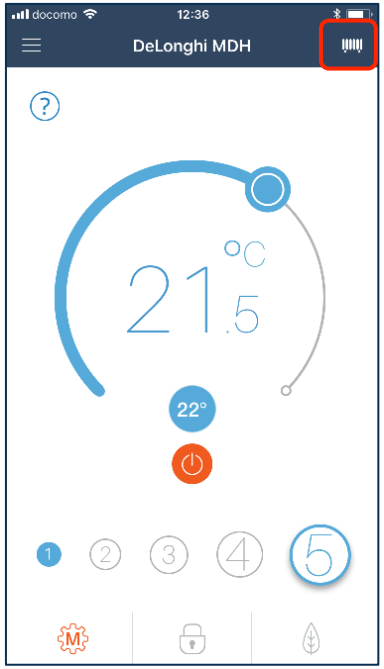
⑥　「削除」をタップする

⑦　「＜」をタップする

その他の機能

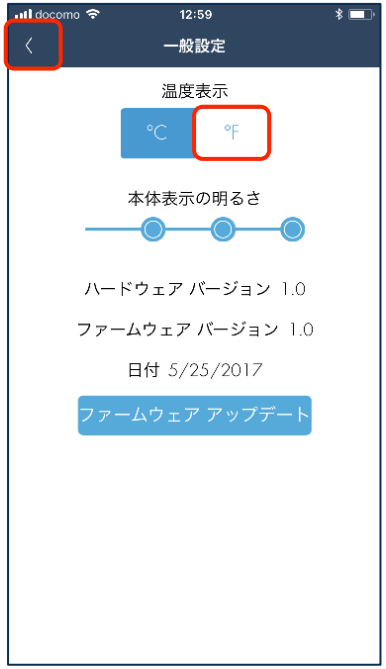
温度表示を変更できます。

温度表示を華氏に変更する

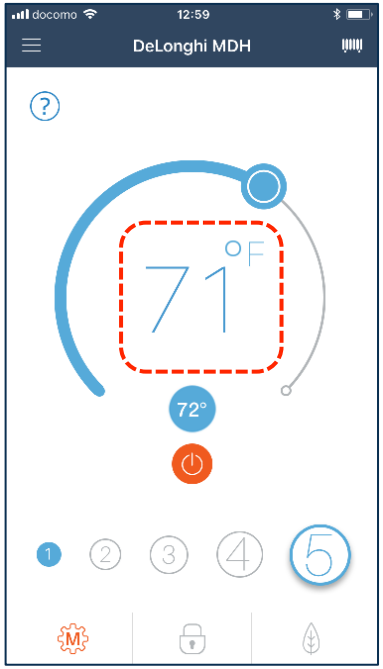


① **操作画面の「ヒーターアイコン」をタップする**

② **「一般設定」をタップする**



③ **温度表示の「°F」をタップして、「く」をタップする**

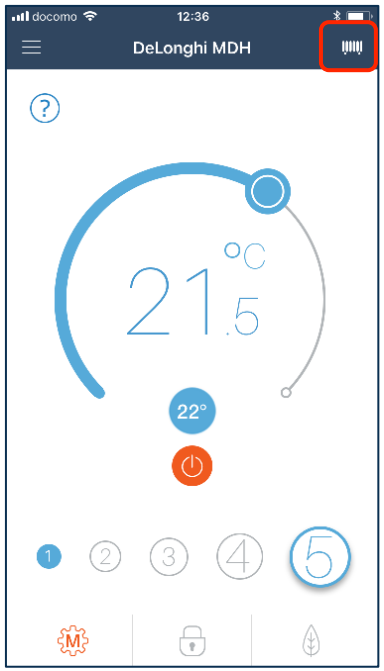


※ 温度表示が「華氏」表示になります。

その他の機能　つづき

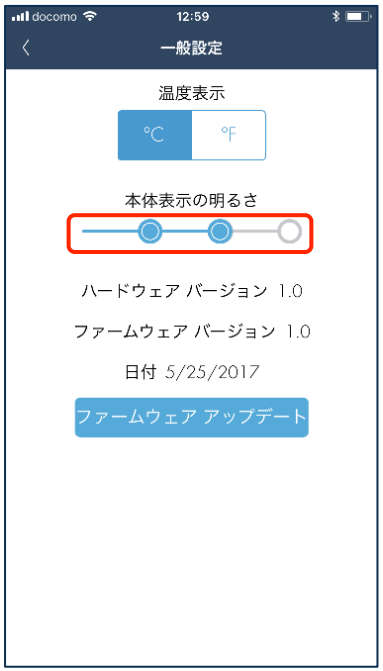
ヒーターのディスプレイの明るさを 3 段階から選べます。

ヒーターのディスプレイの明るさを変更する

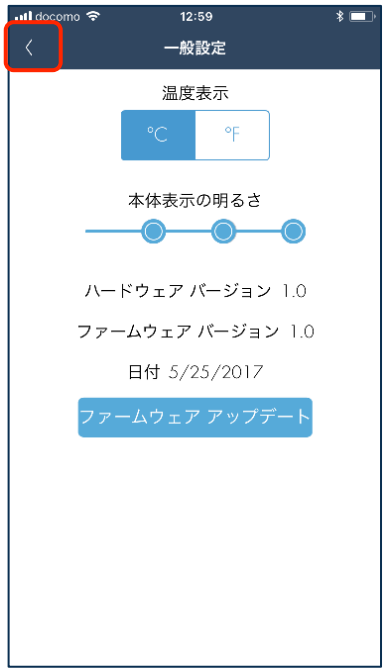


① **操作画面の「ヒーターアイコン」をタップする**

② **「一般設定」をタップする**



③ **本体表示の明るさの「 ● 」をタップする**

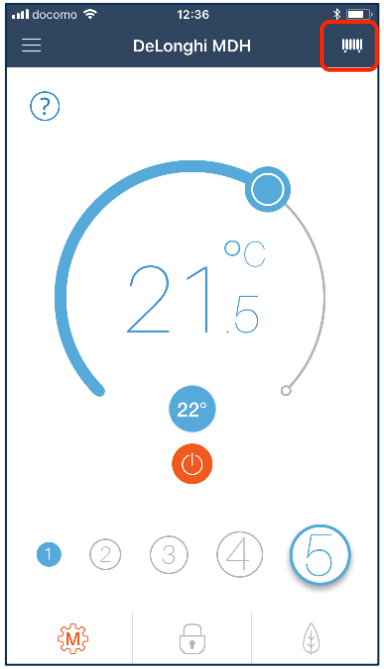


④ **「〈」をタップして操作画面に戻る**

その他の機能　つづき

現在操作中のヒーターを確認できます。

操作中のヒーターを確認する



① **操作画面で「ヒーターアイコン」をタップする**

② **「接続チェック」をタップする**

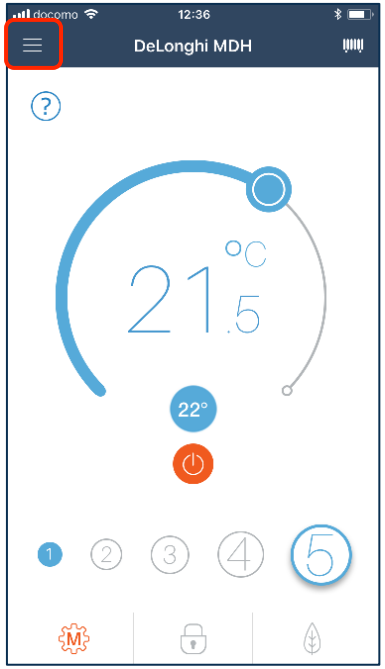
※ 操作中のヒーターのディスプレイが点滅します。

③ **「操作画面部分」をタップする**

その他の機能　つづき

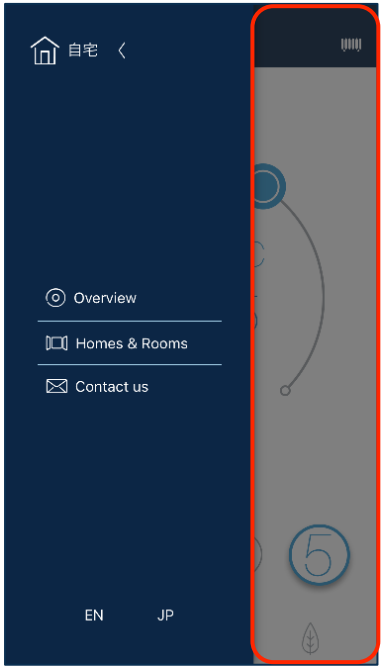
言語設定を日本語と英語の 2 言語から選べます。

アプリケーションの言語設定を変更する



① 「≡」をタップする

② 「EN」または「JP」をタップする



③ 「操作画面部分」をタップする

その他の機能　つづき

Wi-Fi ルーターを変更したときなど、別のネットワークでヒーターを操作するときにリセットします。

ヒーターの Wi-Fi 設定をリセットする

ヒーターの Wi-Fi ボタンを操作音が鳴るまで、約 15 秒間タッチし続ける

※ 約 3 秒後に一度操作音が鳴りますが、そのままタッチし続けてください。

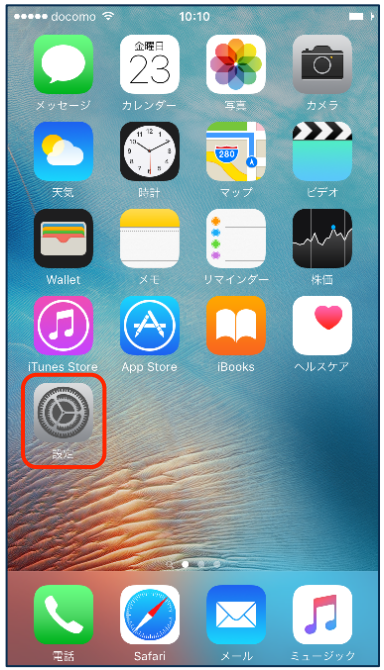
※ 再度、ヒーターと iPhone の初期設定をするときは、12 ページの「ヒーターと iPhone を初期設定する」を参照してデバイスを追加してください。

ヒーターを複数の iOS 端末で操作する

家族の iOS 端末からヒーターを操作することもできます。

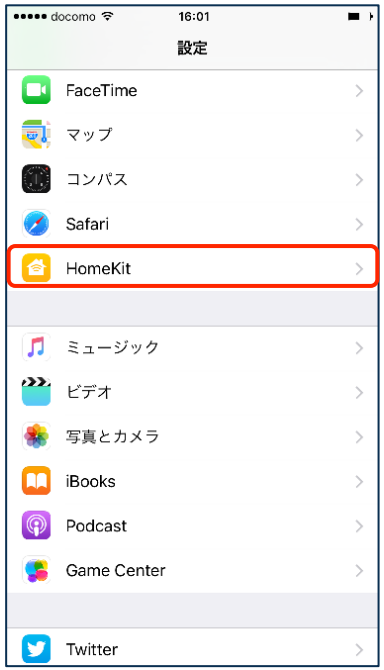
初期設定（12 ページ）でホームネットワークを作成した iOS 端末から参加依頼をします。

別の iCloud アカウントを持っている人へ参加依頼をする

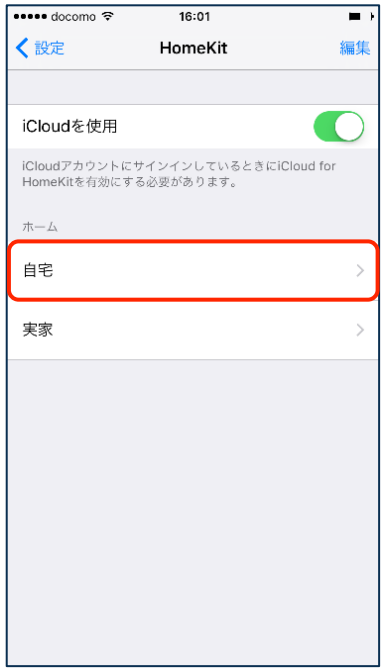


① **ホーム画面の「設定」をタップする**

※ ホームネットワークを作成した iOS 端末で操作してください。



② **「HomeKit」をタップする**

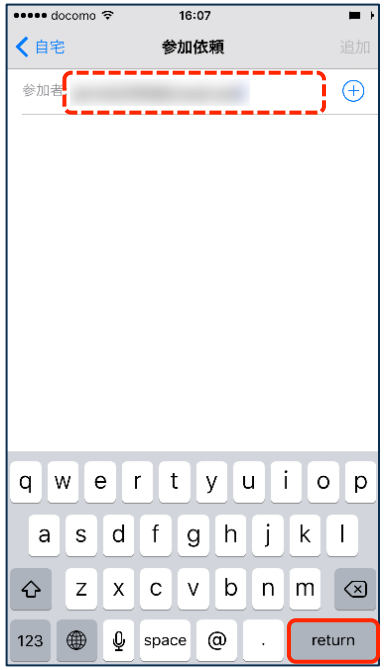


③ **参加依頼をしたい「ホーム名」をタップする**

④ **「参加依頼」をタップする**

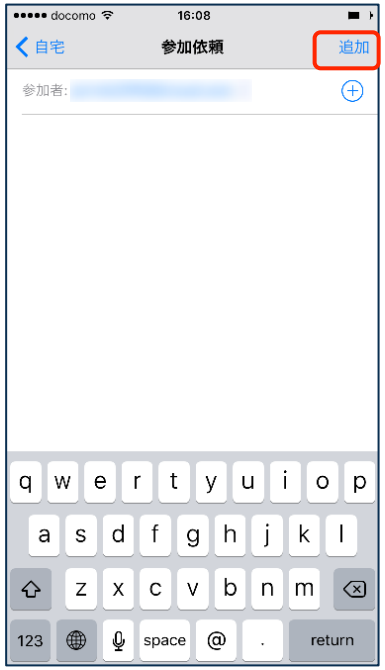
ヒーターを複数の iOS 端末で操作する　つづき

別の iCloud アカウントを持っている人へ参加依頼をする

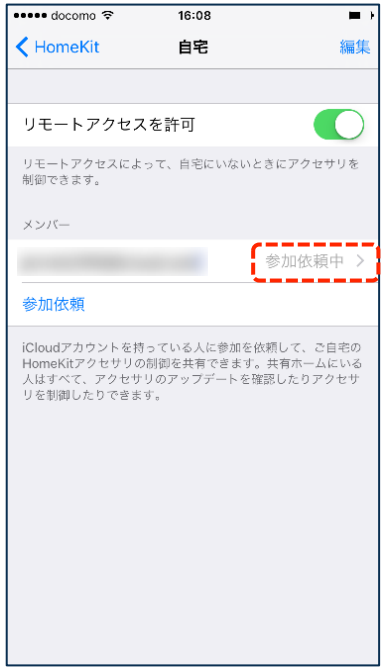


⑤ **参加者の iCloud にサインインしているメールアドレスを入力して、「return」をタップする**

※ 「+」をタップして連絡先から追加することもできます。



⑥ **「追加」をタップする**



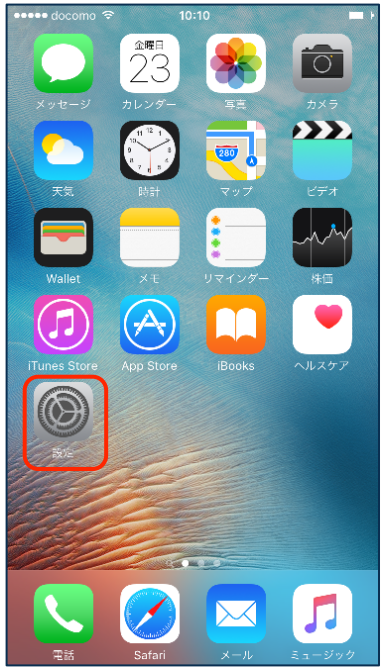
⑦ **参加依頼中**

※ 参加者の iOS 端末に通知が表示されます。

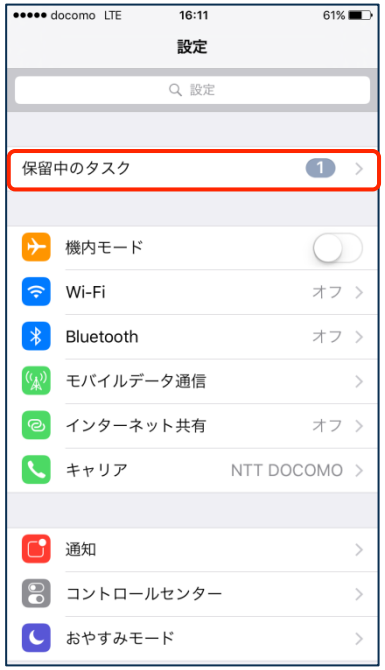
ヒーターを複数の iOS 端末で操作する　つづき

ここからは参加者の iOS 端末を操作してください。

招待されたホームネットワークに参加する



① **ホーム画面で「設定」をタップする**



② **「保留中のタスク」をタップする**

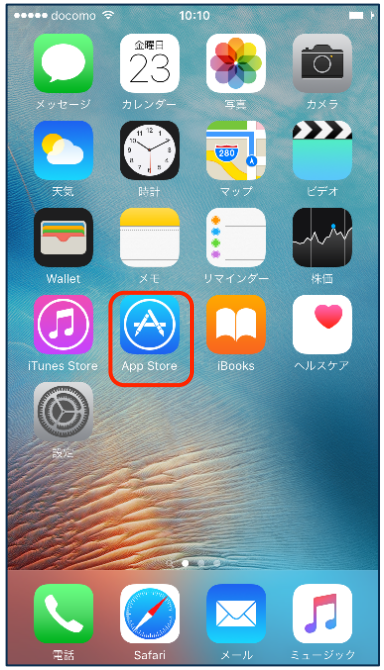
③ **「表示」をタップする**

④ **参加依頼者の「参加」をタップする**

※ 既存のホームネットワークがない場合は、ホームが表示されません。

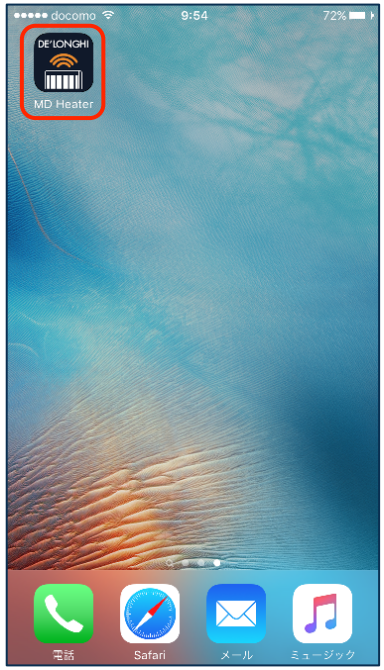
ヒーターを複数の iOS 端末で操作する　つづき

招待されたホームネットワークに参加する



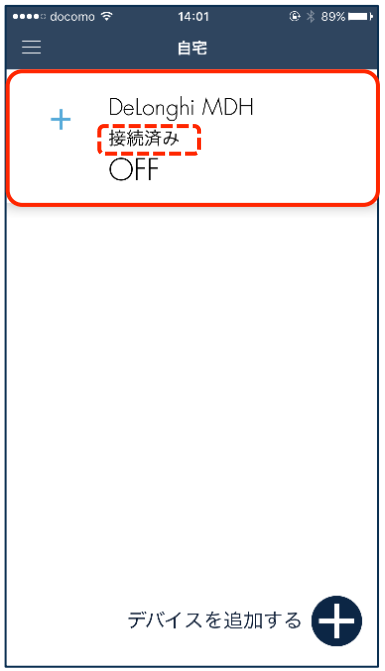
⑤ **「専用アプリケーションを無料ダウンロードする」（6 ページ）を参照して、「DeLonghi MDH」をダウンロードする**

⑥ **「iPhone を Wi-Fi に接続する」（7 ページ）を参照して、参加依頼者と同じネットワーク（Wi-Fi ルーター）に接続する**



⑦ **ホーム画面で「DeLonghi MDH」をタップする**

※ 既存のホームネットワークがある場合は、「操作するホームネットワークを切り替える」（76 ページ）を参照してホームネットワークを切り替えてください。



⑧ **ヒーターの名前の下に「接続済み」と表示されているのを確認して、「ヒーターの名前」をタップする**

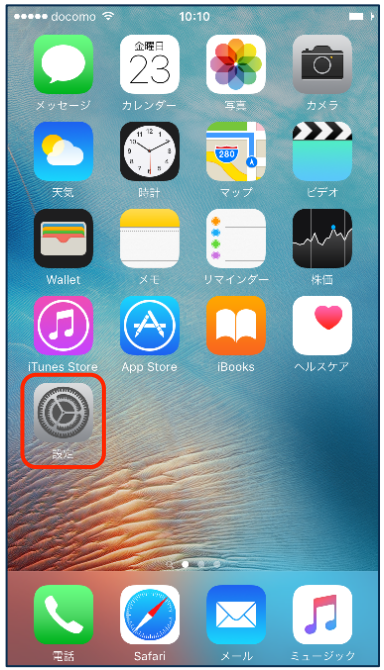
※ 参加依頼されたホームネットワークのヒーターを操作することができます。

ヒーターを複数の iOS 端末で操作する　つづき

iCloud アカウントを共有（サインイン）している複数の iOS 端末では、iCloud キーチェーンをオンにするだけで所有している他の iOS 端末から操作することもできます。

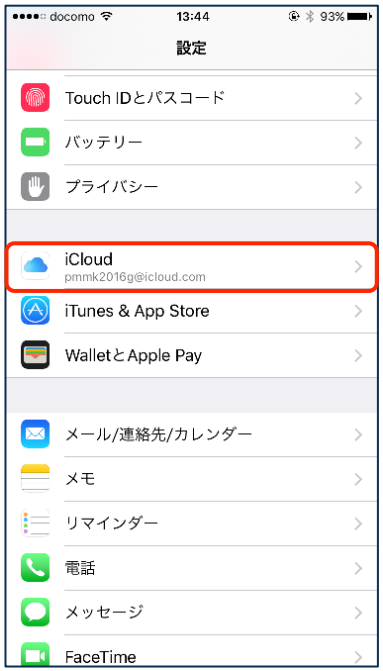
iCloud キーチェーンについて、詳しくは https://support.apple.com/ja-jp/HT204085 をご覧ください。

同じ iCloud アカウントを使用して他の iOS 端末から操作する



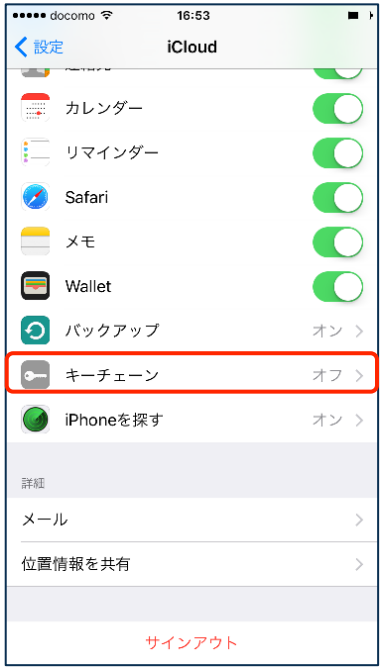
① **ホーム画面で「設定」をタップする**

※ 追加で「DeLonghi MDH」を使用したい iOS 端末で操作してください。



② **「iCloud」をタップする**

※ iCloud にサインインしていない場合は、「iPhone で iCloud へサインインする」（8 ページ）を参照して、同じ iCloud アカウントにサインインしてください。



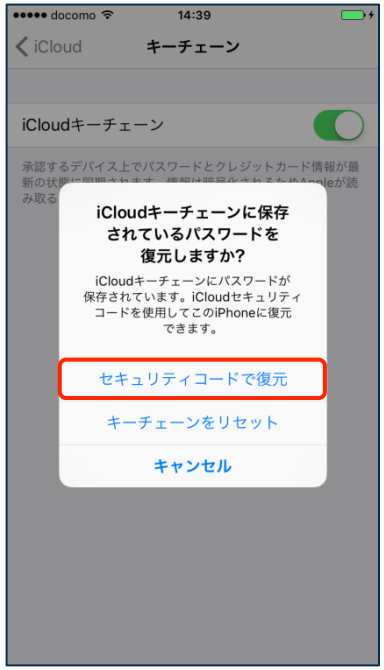
③ **「キーチェーン」をタップする**

④ **「赤枠」をタップして、オンにする**

※ 2 ファクタ認証を設定している場合はこの手順でキーチェーンがオンになりますので、次のセキュリティに関する手順は不要です。

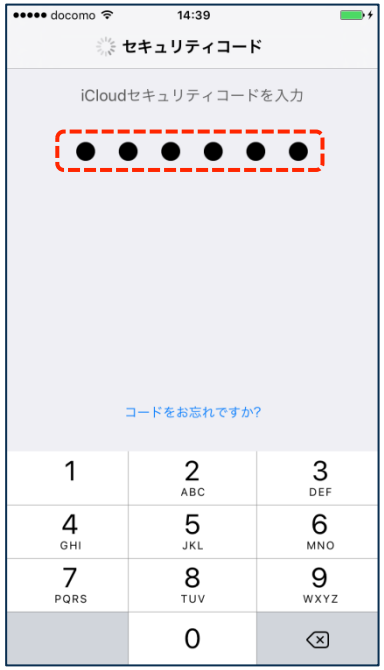
ヒーターを複数の iOS 端末で操作する　つづき

同じ iCloud アカウントを使用して他の iOS 端末から操作する



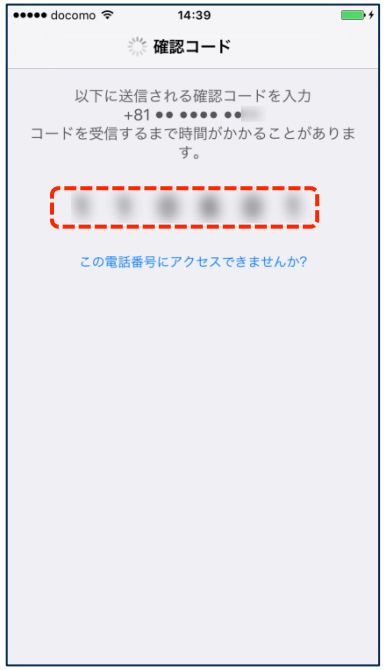
⑤ **「セキュリティコードで復元」をタップする**

※ iCloud にサインイン済みの iOS 端末で iCloud の使用を許可することで、上記の手順をスキップできます。

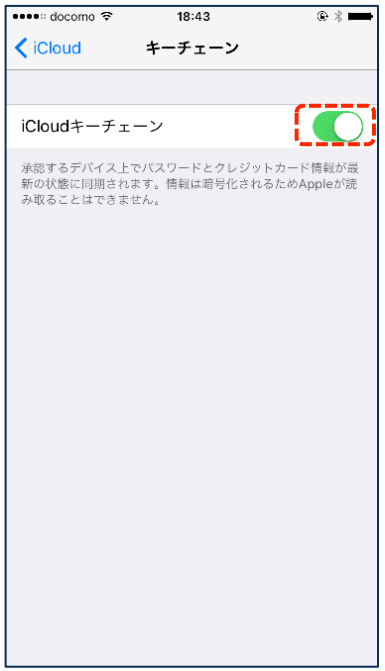


⑥ **設定したセキュリティコードを入力する**

※ 事前に設定したコードによって、セキュリティコードの桁数が 4 桁の場合もあります。



⑦ **確認コードを入力する**

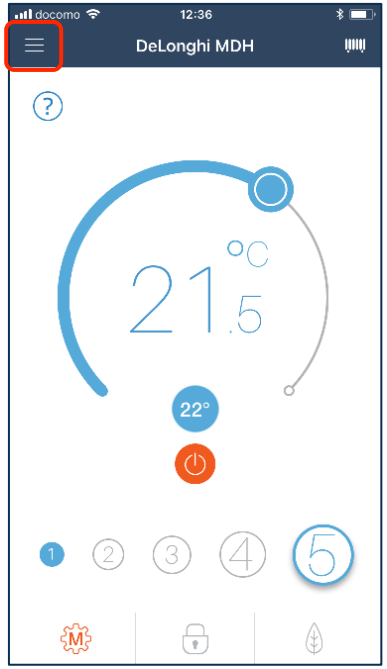


※ iCloud キーチェーンがオンになります

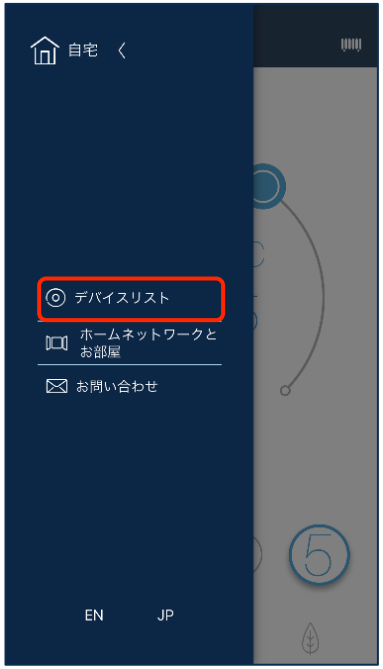
その他の設定

2 台目以降のヒーターを操作するときはデバイスリストから選択します。

リモート操作するヒーターを切り替える



① 「≡」をタップする



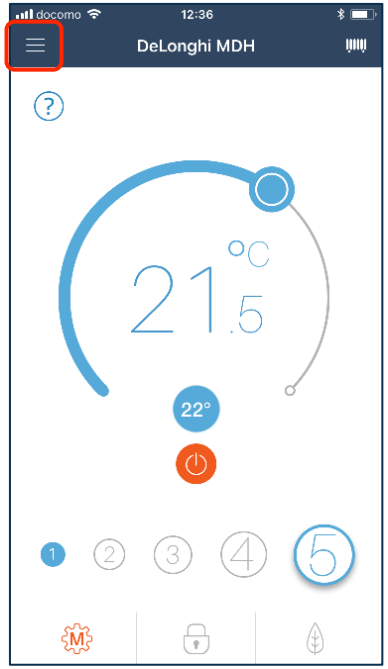
② 「デバイスリスト」をタップする

③ 「操作したいヒーター」をタップする

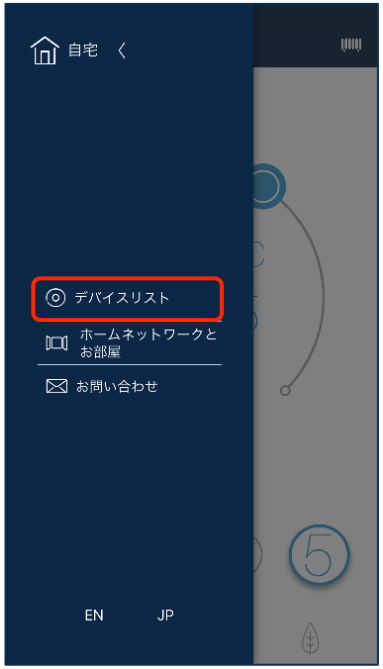
その他の設定　つづき

追加したヒーター（アクセサリ）を削除できます。

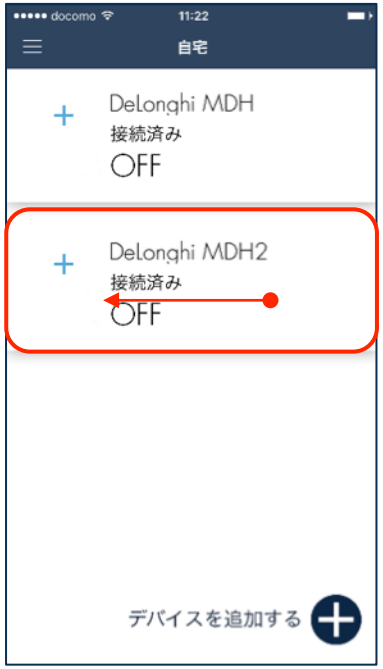
追加したヒーターを削除する



① 「≡」をタップする



② 「デバイスリスト」をタップする



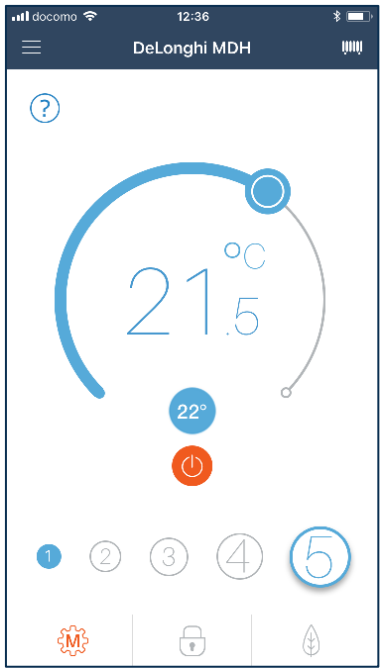
③ 「削除したいヒーター」を左へスワイプする

④ 「削除」をタップする

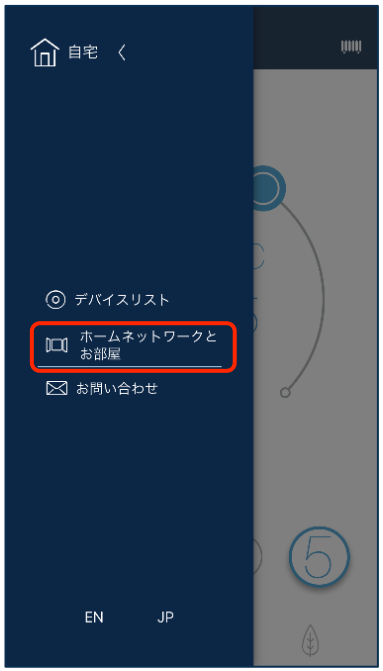
その他の設定　つづき

デバイスリストに表示されるヒーターの名前を変更できます。

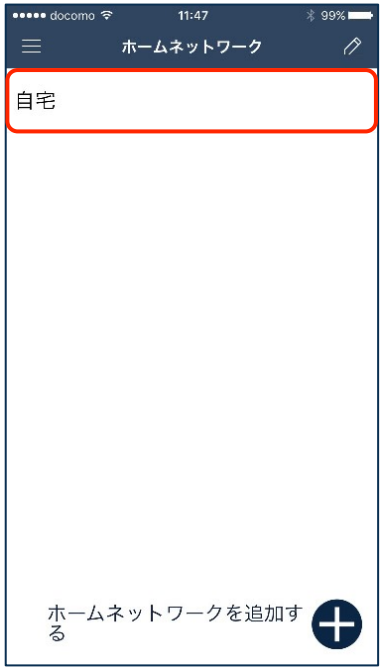
ヒーターの名前を変更する



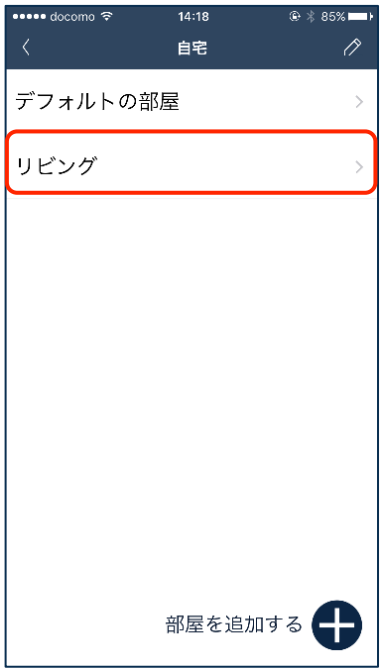
① 「≡」をタップする



② 「ホームネットワークとお部屋」をタップする

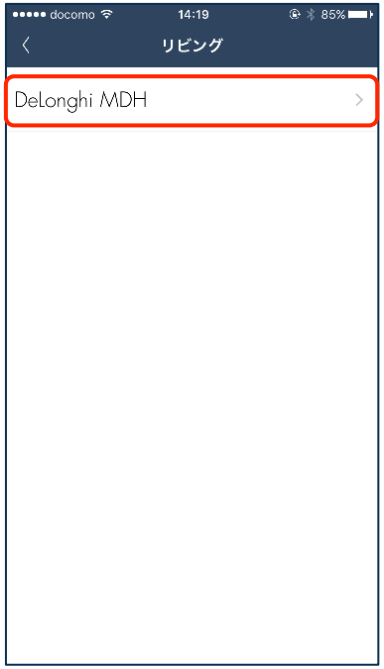


③ 名前を変更したいヒーターが使用されている「ホームネットワーク名」をタップする

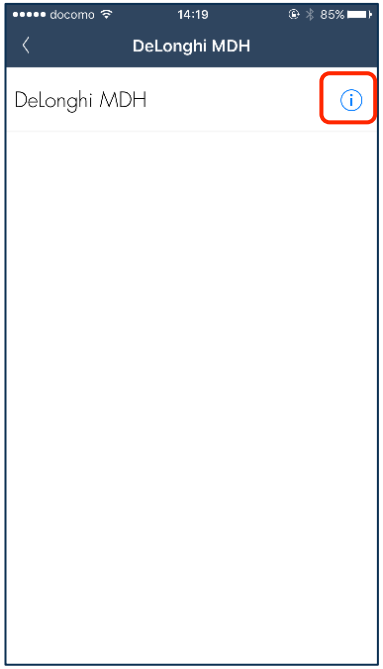


④ 名前を変更したいヒーターが使用されている「部屋」をタップする

ヒーターの名前を変更する

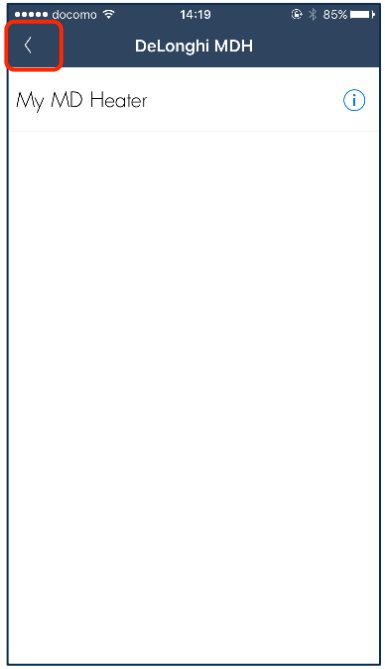


⑤ 名前を変更したい「ヒーター」をタップする



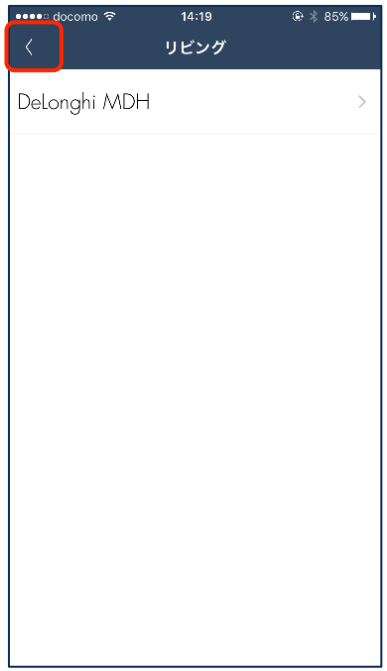
⑥ 「赤枠」をタップする

⑦ 名前を入力して、「OK」をタップする

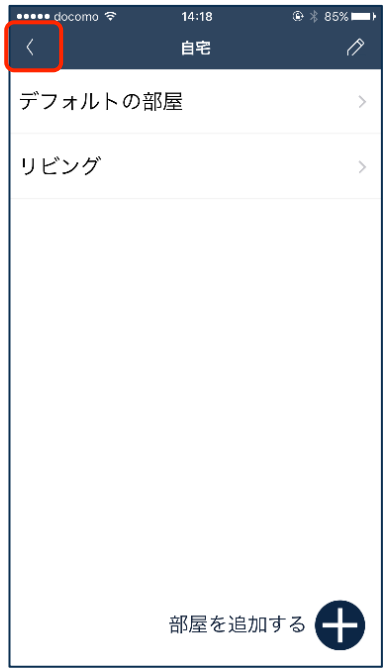


⑧ 「＜」をタップする

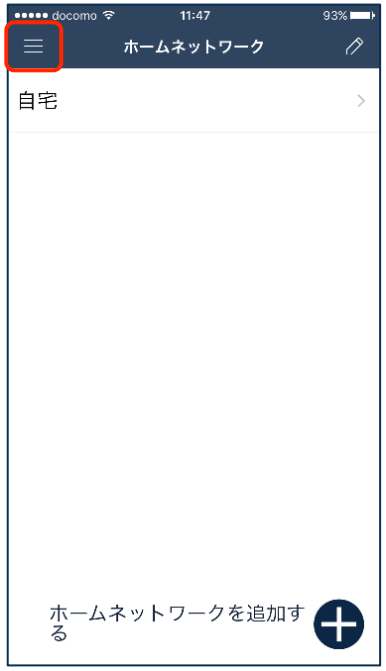
ヒーターの名前を変更する



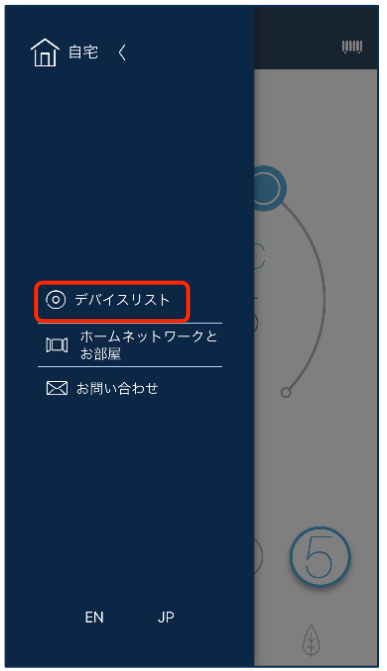
⑨　「<」をタップする



⑩　「<」をタップする

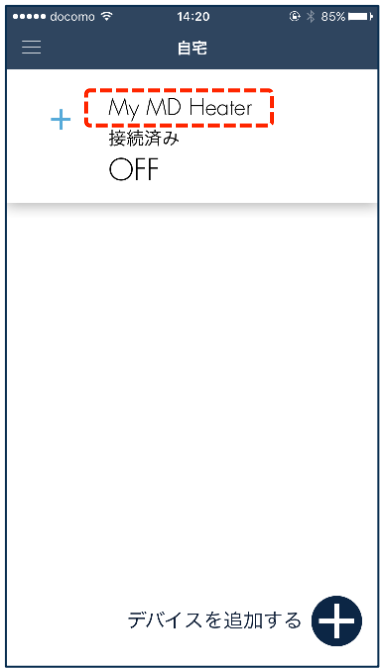


⑪　「≡」をタップする



⑫　「デバイスリスト」をタップする

ヒーターの名前を変更する

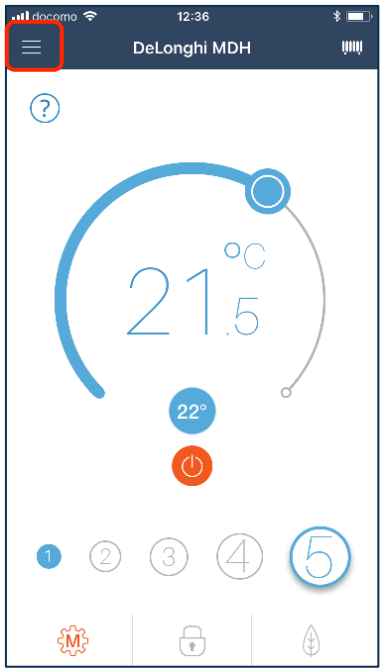


※ デバイスリストの名前が変更されます。

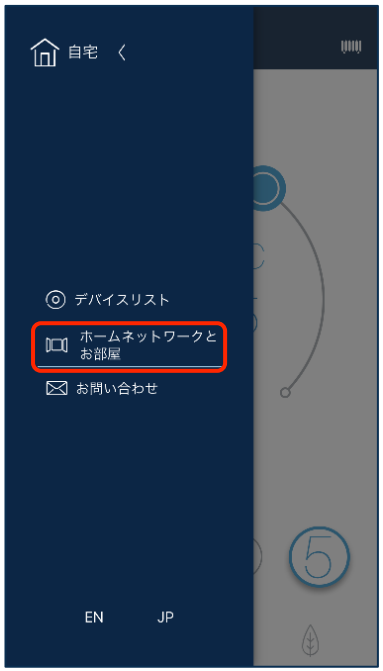
その他の設定　つづき

ヒーターを使用している部屋の名前を変更できます。

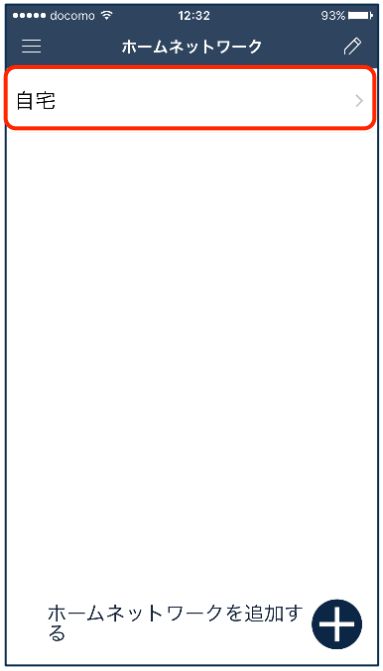
部屋の名前を変更する



① 「≡」をタップする



② 「ホームネットワークとお部屋」をタップする



③ 名前を変更したい部屋がある「ホームネットワーク」をタップする

④ 「赤枠」をタップする

部屋の名前を変更する

⑤ **変更したい部屋の名前をタップする**

※ 「⊖」をタップしないてください。

※ デフォルトの部屋は変更できません。

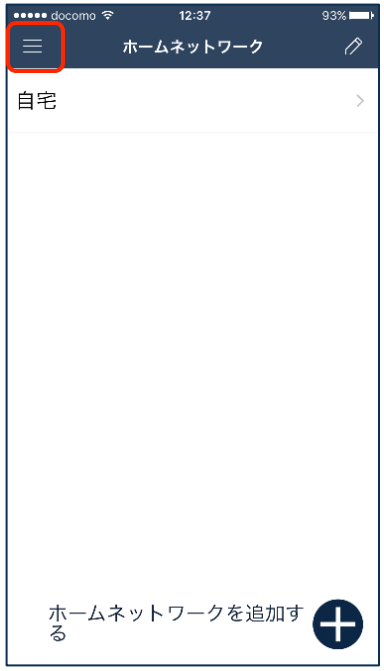
⑥ **部屋の名前を入力して、「OK」をタップする**

⑦ **「赤枠」をタップする**

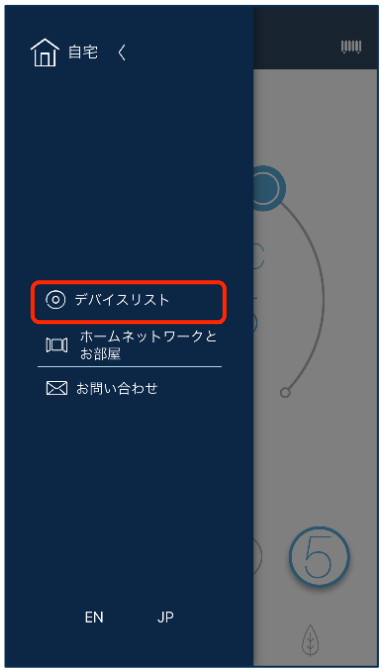
⑧ **「＜」をタップする**

その他の設定　つづき

部屋の名前を変更する



⑨　「≡」をタップする

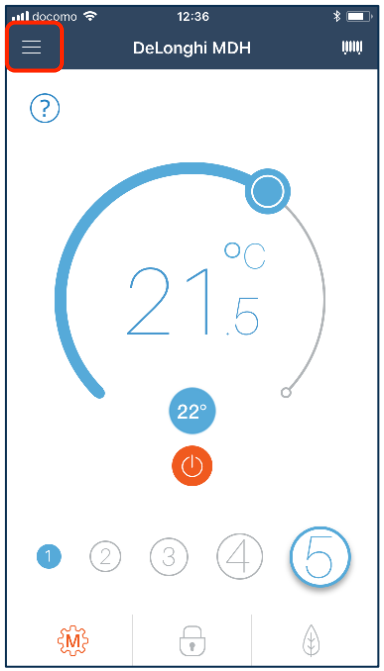


⑩　「デバイスリスト」をタップする

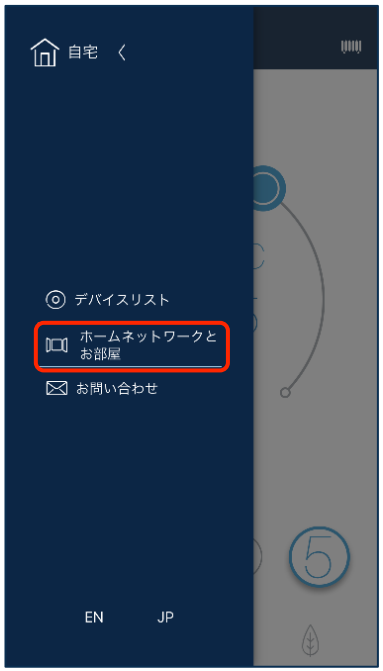
その他の設定　つづき

部屋を追加して複数台のヒーターがどの部屋で使用されているかを管理することができます。

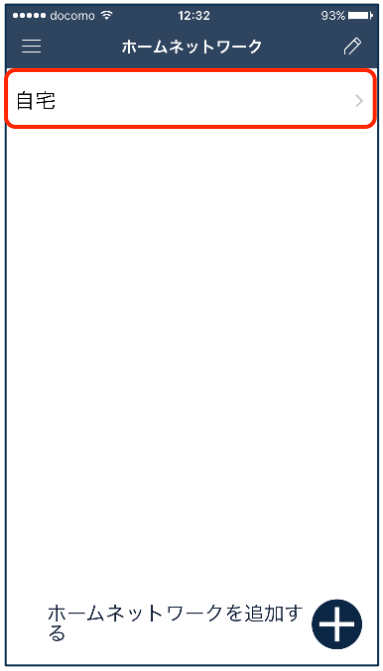
部屋を追加する



① 「≡」をタップする



② 「ホームネットワークとお部屋」をタップする



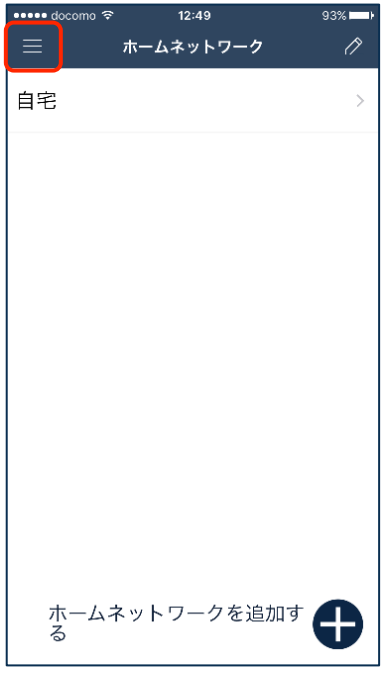
③ 部屋を追加したい「ホームネットワーク」をタップする

④ 部屋を追加するの「+」をタップする

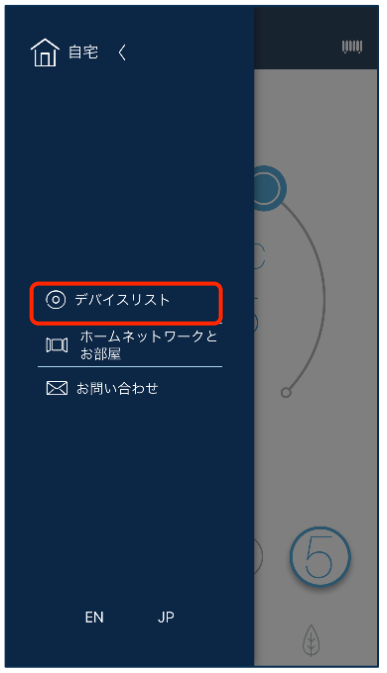
部屋を追加する

⑤ 新しい部屋の名前を入力して、「OK」をタップする

⑥ 「＜」をタップする



⑦ 「≡」をタップする

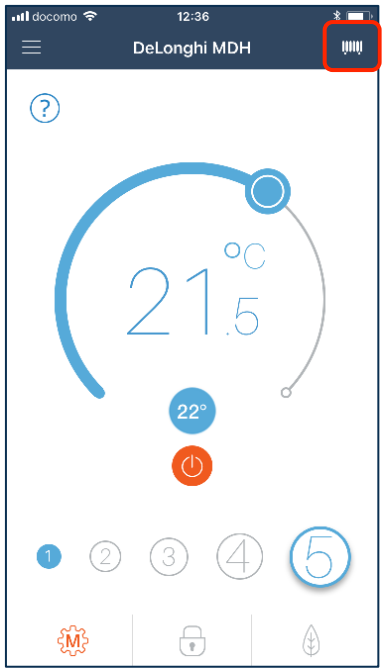


⑧ 「デバイスリスト」をタップする

その他の設定　つづき

操作中のヒーターに割り当てている部屋を変更します。

ヒーターに割り当てている部屋を変更する



① **操作画面で「ヒーターアイコン」をタップする**

② **「<」をタップする**

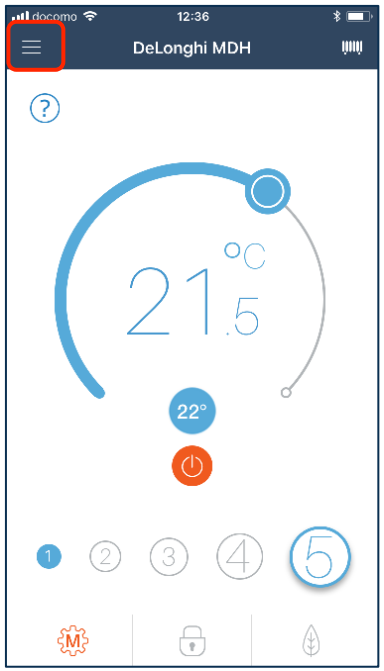
③ **割り当てたい「部屋の名前」をタップする**

④ **「∨」をタップして、「操作画面部分」をタップする**

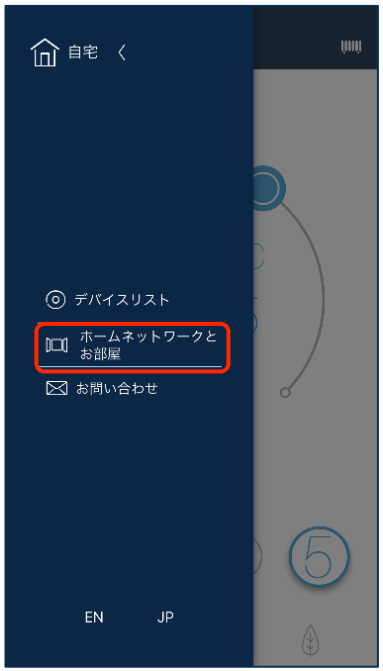
その他の設定　つづき

操作中のヒーターに割り当てている部屋を変更します。

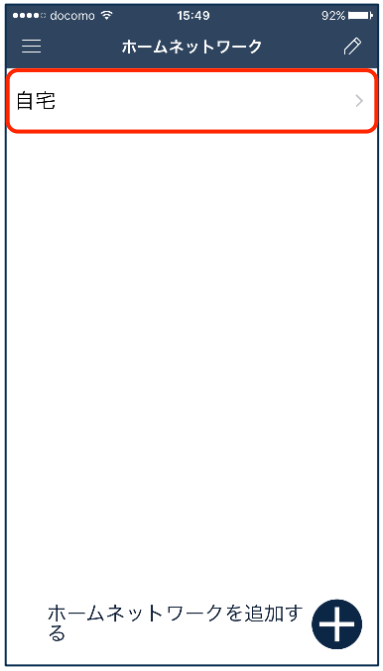
部屋を削除する



① 「≡」をタップする



② 「ホームネットワークとお部屋」をタップする

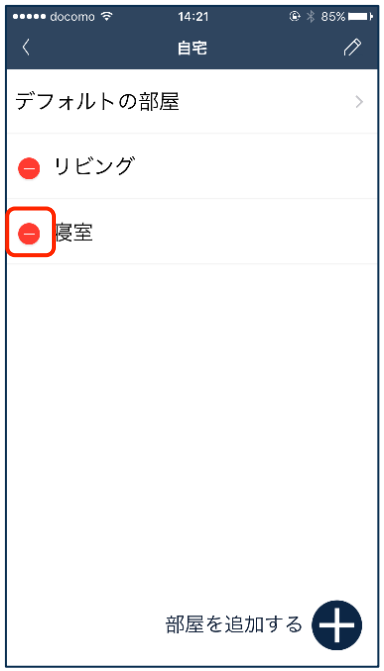


③ 名前を変更したい部屋がある「ホームネットワーク」をタップする

④ 「赤枠」をタップする

※ 削除したい部屋を左へフリックしても削除できます。

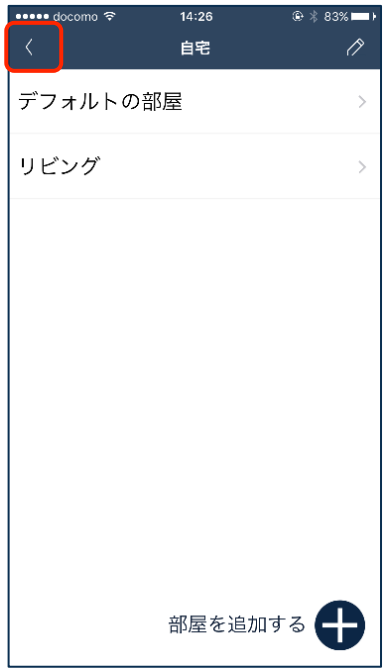
部屋を削除する



⑤ 「⊖」をタップする

⑥ 「赤枠」をタップする

⑦ 「赤枠」をタップする

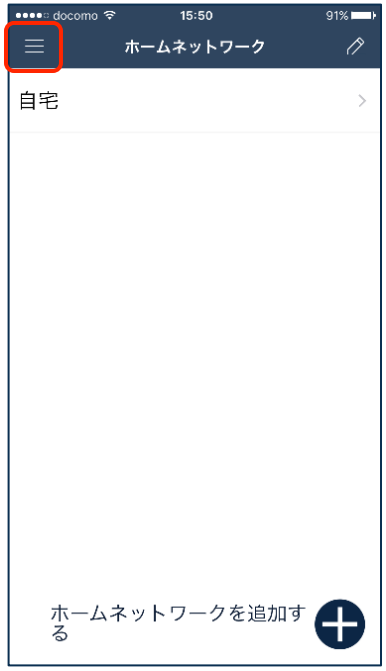


⑧ 「＜」をタップする

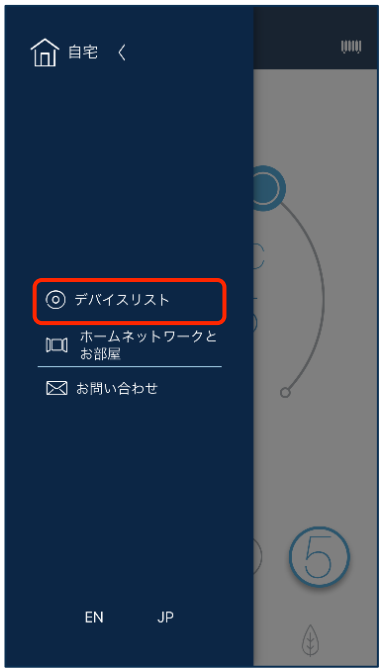
※ デフォルトの部屋は削除できません。

その他の設定　つづき

部屋を削除する



⑨　「≡」をタップする

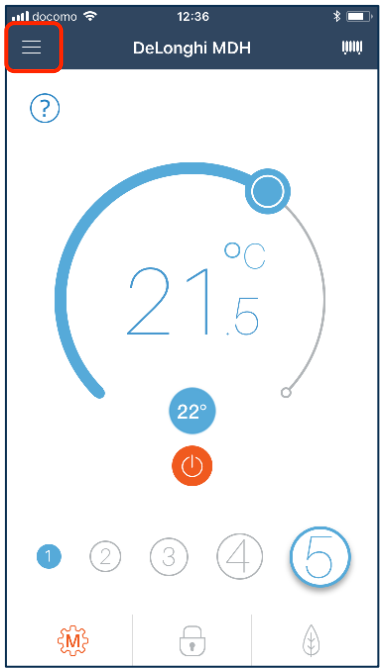


⑩　「デバイスリスト」をタップする

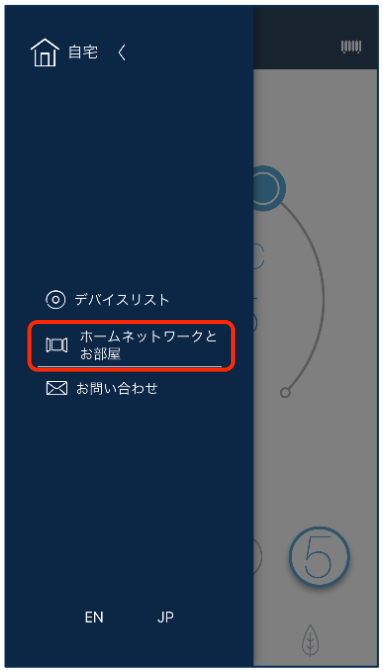
その他の設定　つづき

初期設定時に設定したホームネットワークの名前を変更できます。

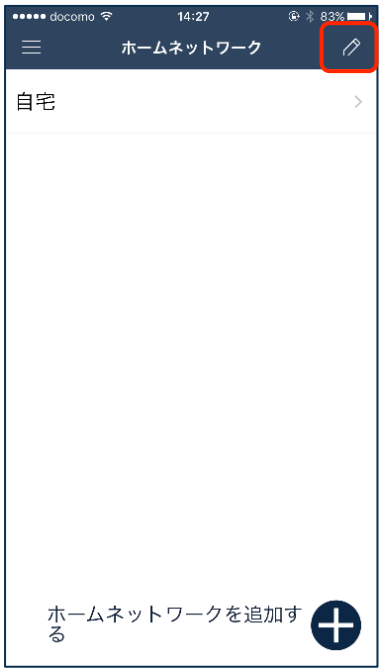
ホームネットワークの名前を変更する



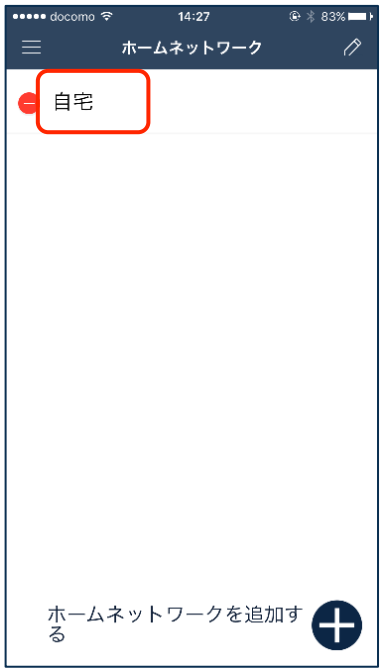
① 「≡」をタップする



② 「ホームネットワークとお部屋」をタップする

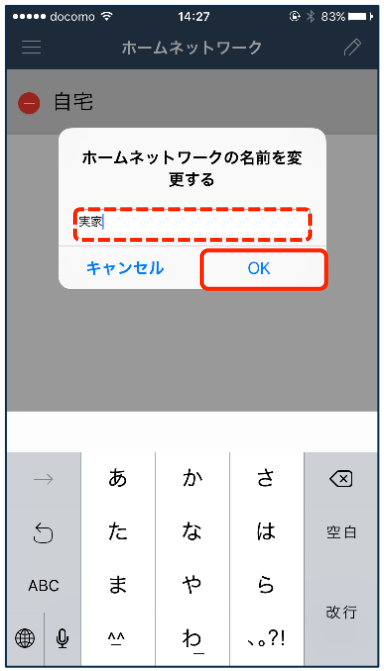


③ 「赤枠」をタップする

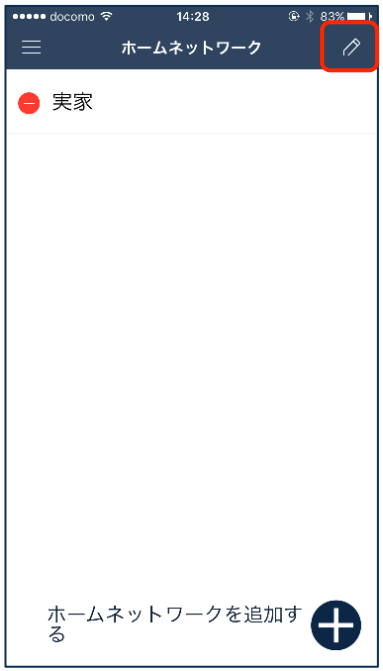


④ 現在の「名前」をタップする

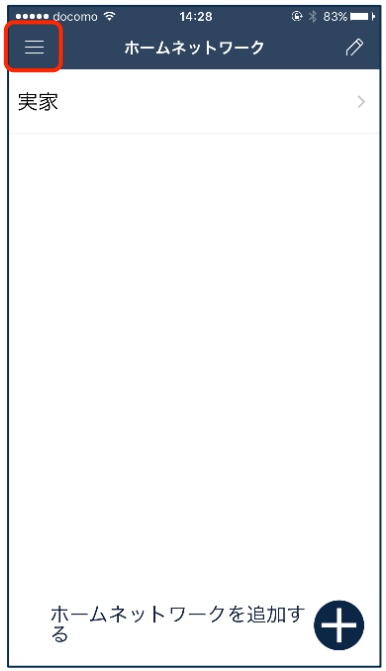
ホームネットワークの名前を変更する



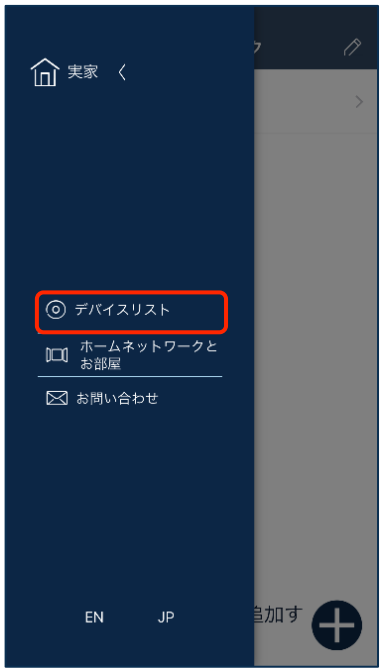
⑤ 新しい名前を入力して、「OK」をタップする



⑥ 「鉛筆」をタップする



⑦ 「≡」をタップする

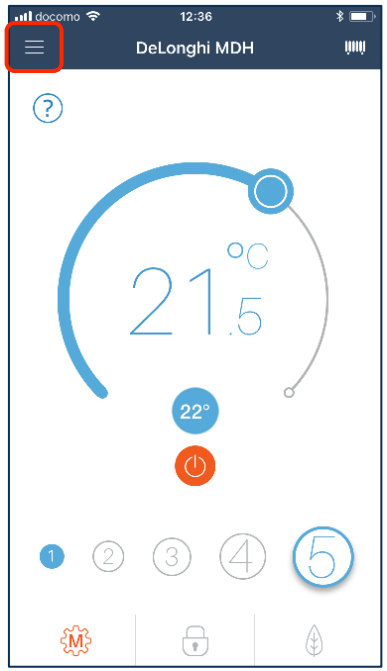


⑧ 「デバイスリスト」をタップする

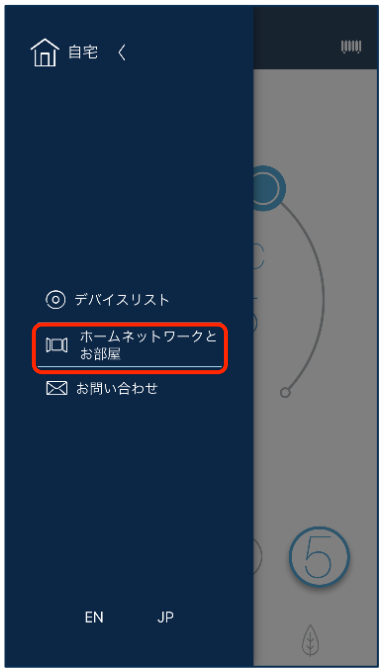
その他の設定　つづき

別のネットワーク内にあるヒーターを操作するときにホームネットワークを追加します。

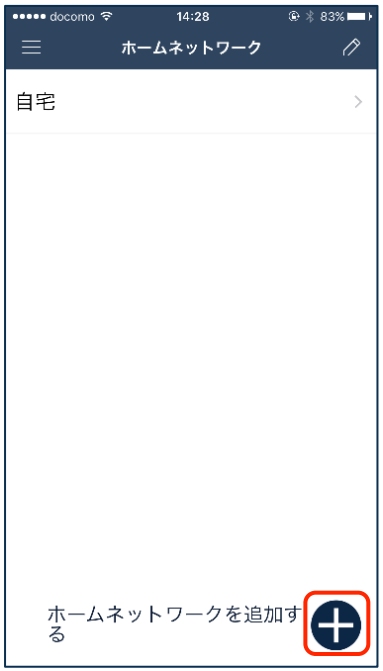
ホームネットワークを追加する



① 「≡」をタップする



② 「ホームネットワークとお部屋」をタップする

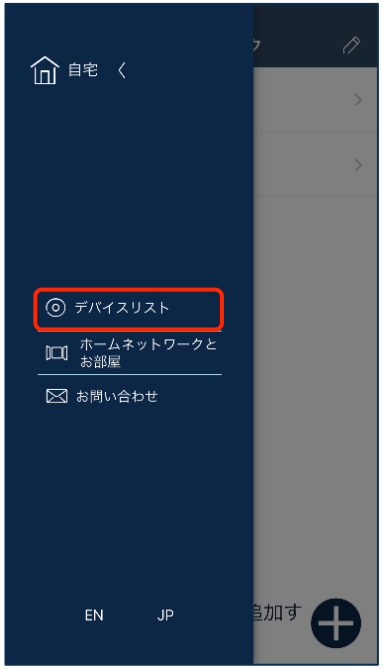


③ ホームネットワークを追加するの「+」をタップする

④ ホームネットワークの名前を入力して、「OK」をタップする

ホームネットワークを追加する

⑤　**「≡」をタップする**



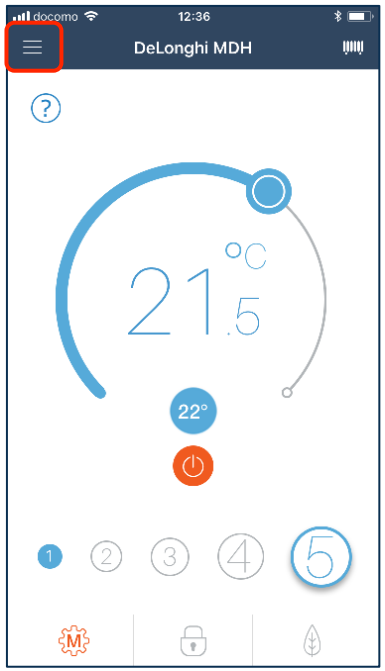
⑥　**「デバイスリスト」をタップする**

※　追加したホームネットワークを使ってヒーターを操作したいときは、「操作するホームネットワークを切り替える」（76 ページ）を参照して、ホームネットワークを切り替えてから、「ヒーターと iPhone を初期設定する」（12 ページ）を参照してデバイスを追加してください。

その他の設定　つづき

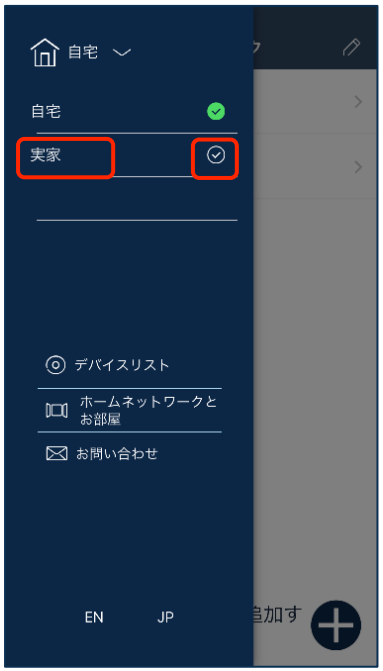
別のネットワーク内にあるヒーターを操作するときにホームネットワークを切り替えます。

操作するホームネットワークを切り替える



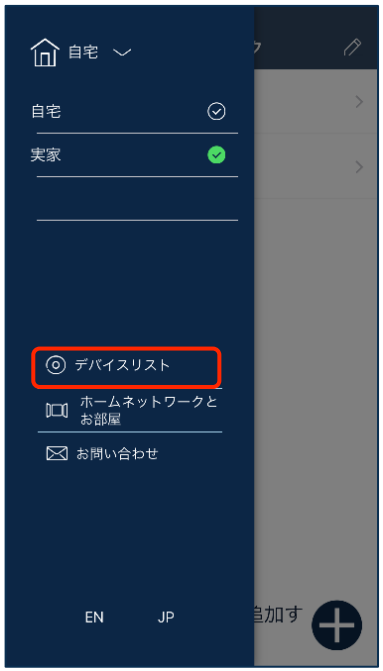
① 「≡」をタップする

② 「＜」をタップする



③ **切り替えたい「ホームネットワーク名」をタップする**

※ 既定のホームネットワークにしたい場合は「レ点」をタップする

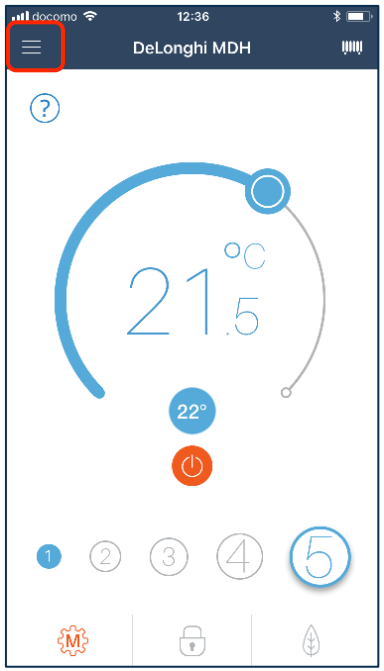


④ 「デバイスリスト」をタップする

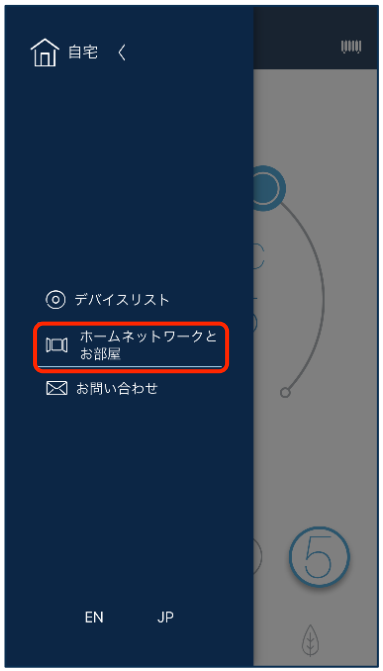
その他の設定　つづき

不要になったホームネットワークを削除します。

ホームネットワークを削除する



① 「≡」をタップする



② 「ホームネットワークとお部屋」をタップする

③ 「赤枠」をタップする

※ 削除したい部屋を左へフリックしても削除できます。

④ 削除したいホームネットワークの「⊖」をタップする

ホームネットワークを削除する

⑤ **「削除」をタップする**

※ ホームネットワークを削除すると、追加したデバイスも削除されます。再度リモート操作するときは、「ヒーターと iPhone を初期設定する」（12 ページ）を参照して、デバイスを追加してください。

こんなときは　Q&A

以下を確認しても正常に動かない場合は、当社へご連絡ください。

	症状	原因	対処方法
初期設定	専用アプリケーション DeLonghi MDH をダウンロードできない。	iTunes Store と App Store にサインインできていない。	設定＞iTunes Store と App Store からサインインしてください。
	iPhone を Wi-Fi に接続できない。	Wi-Fi ルーターへ正しく接続されていない。	Wi-Fi ルーターの取扱説明書をご確認ください。
	“アクセサリを追加”画面でヒーターが見つからない。	ヒーターの Wi-Fi 機能がオフになっている。	ヒーターの Wi-Fi ボタンを約 3 秒間タッチして、Wi-Fi 機能をオンにしてください。（12 ページ）
	ヒーター本体の Wi-Fi アイコンが点灯しない。または Wi-Fi アイコンが点滅し続けている。	HomeKit セットアップコードの入力が完了していない。	アプリケーションの指示に従って、セットアップコードを入力してください。（15 ページ）
		初期設定が完了していない。	一度、ヒーターの Wi-Fi 機能をリセットして、初期設定をやり直してください。ヒーターの Wi-Fi ボタンを操作音が鳴るまで 15 秒間タッチし続けると Wi-Fi 機能をリセットできます。（50 ページ）
		Wi-Fi ルーターが 5 GHz の設定になっている。	2.4GHz (802.11b/g/n)に設定してください。
		Wi-Fi ルーターのセキュリティが WEP になっている。	WPA または WPA 2 に変更にしてください。
		ヒーターと Wi-Fi ルーターの距離が離れすぎている。	ヒーターを Wi-Fi ルーターの距離を近づけてください。
		Wi-Fi ルーターの SSID 内分離機能がオンになっている。 ※SSID 内分離機能には、プライバシーセパレータ、SSID セパレータなどの名称があります。	SSID 内分離機能をオフにしてください。
		Wi-Fi ルーターをゲスト SSID モードで接続している。	ゲスト SSID モードで接続しないでください。
		Wi-Fiルーターの MAC アドレスフィルタリングがオンになっている。	MAC アドレスフィルタリングをオフにしてください。
	「クラウドデータの同期が進行中です」や「アクセサリとシーンを読み込み中」などのメッセージが表示され続ける。	クラウドデータの同期が進行中のため。	① iCloud キーチェーンを一旦オフにして、しばらくたってからオンにしてください。 ② キーチェーンをオンにした後、しばらく待ってから操作をすると症状が改善する場合があります。

	症状	原因	対処方法
操作する	デバイスリストのヒーターの名前の下に「接続済み」と表示されない。（「応答なし」と表示される）	iPhone を Wi-Fi ルーターに接続できていない。	iPhone を Wi-Fi ルーターに接続してください。
		ヒーターの電源プラグがコンセントから抜けている。	ヒーターの電源プラグをコンセントに差し込んでください。
		アプリケーションがフリーズしている。	アプリケーションを再起動してください。
	アプリケーションを操作していないのに、温度表示等が変更された。	別の方がヒーター本体もしくは別の iPhone でアプリケーションを操作した。	別の方がヒーター本体もしくは iPhone を操作したか確認してください。
	温度設定ができない。	スケジュール運転をしている。	スケジュール運転中は、操作画面から温度設定はできません。 スケジュール運転を解除してから、温度設定を行ってください。 スケジュール運転の温度設定を変更したい場合は、モード設定からそれぞれのモードの温度を設定してください。（20 ページ）
	設定温度が高すぎる。	華氏（°F）表示になっている。	一般設定から摂氏（℃）表示にしてください。
外出先からリモート操作する	デバイスリストのヒーターの名前の下に「接続済み」と表示されない。（「応答なし」と表示される）	iPhone と Apple TV で同じ Apple ID を使って iCloud へサインインしていない。	同じ Apple ID を使ってサインインしてください。（26 ページ） Apple TV を再起動する必要がある場合があります。
		ヒーターと Apple TV が同じ Wi-Fi ネットワークに接続していない。	同じ Wi-Fi ネットワークに接続してください。 Apple TV を再起動する必要がある場合があります。
		Apple TV が Wi-Fi に接続されていない。	Apple TV をヒーターと同じ Wi-Fi ネットワークに接続してください。（26 ページ） Apple TV を再起動する必要がある場合があります。
		Apple TV がホームハブとして動作していない。	① tvOS10 にアップデートしてください。 ② Apple TV で、設定＞一般＞プライバシー＞Homekit の、「Homekit 構成をリセット」を行ってください。 ③ iOS 端末で iCloud キーチェーンと 2 ファクタ認証を有効にしてください。
		iPad がホームハブとして動作していない	iPhone の iOS を最新のバージョンにアップデートしてください。

	症状	原因	対処方法
その他	iPhone を紛失してしまった。	ヒーターを iPhone から操作できないようにしたい。	ヒーターの Wi-Fi 機能をリセットすると iPhone から操作できなくなります。ヒーターの Wi-Fi ボタンを 15 秒間タッチし続けると Wi-Fi 機能をリセットできます。
	iOS デバイスと iCloud からホームデータをすべて削除したい。	「設定」>「プライバシー」>「HomeKit」の順にタップし、「HomeKit 構成をリセット」をタップします。 再度ホームデータを作成したいときは、「ヒーターと iPhone を初期設定する」（12 ページ）を参照して、初期設定をしてください。	